

令和8年度当初予算（案） 記者会見資料

「阿賀野市は挑戦を続けます
あなたの未来と笑顔のために」



Contents

| | | |
|--------------------------|------------|----|
| 1 当初予算編成方針 | ・・・・・・・・・・ | 3 |
| 2 一般会計予算(案)の概要 | ・・・・・・・・・・ | 4 |
| 3 一般会計予算(案)の特徴 | | |
| ～主要な歳入の状況～ | ・・・・・・・・・・ | 5 |
| ～3つの視点による特徴的な取組～ | ・・・・・・・・・・ | 6 |
| 4 特別会計予算(案)・企業会計予算(案)の概要 | ・・・・ | 13 |



人口減少対策
の視点

地方版総合戦略目標
持続可能で活力あるまちづくり

安全・安心
の視点

国土強靱化地域計画目標
災害に強いまちづくり

SDGs・
ワンヘルス
の視点

SDGs:
分野横断的な持続可能社会への取組
ワンヘルス:
分野横断的な健康課題への取組

我が国は、これまで経験したことがないスピードで、人口減少社会という課題に直面しています。

阿賀野市においても、特に社会減に起因する人口減少率が高く、「消滅可能性自治体※」として区分されており、この深刻な問題に対し、全庁的に取り組んでいく必要があります。

人口減少に直面している今だからこそ、持続可能な行政を全庁体制で実現したい。

この長期的に取り組むべき課題を踏まえ、次世代につなぐ阿賀野市の実現を目指し予算編成方針を策定しました。

具体的には、これまで単年度ごとの編成方針に掲げていた重点施策を、将来にわたり持続可能な阿賀野市を実現するため、普遍的な考えに基づく左の3つの視点(人口減少対策の視点 安全・安心の視点 SDGs・ワンヘルスの視点)に改め、編成方針に掲げました。

予算要求に当たっては、この3つの視点に基づき、すべての事業について再点検を進めることで、人口減少社会を踏まえた既存事業の効率化・省力化と、将来を見据えた新たな投資を両輪で進めるよう、予算化に努めました。

※令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポート(人口戦略会議)に基づく結果

「阿賀野市は挑戦を続けます

あなたの未来と笑顔のために」

将来にわたり持続可能な阿賀野市を実現するための3つの視点（人口減少対策 安全・安心 SDGs・ワンヘルス）に基づき、すべての事業の再点検を進めた結果、効率化できるところは最大限の節約を図る一方で、未来への投資に可能な限り財源を投入し、メリハリのある予算を編成しました。

未来への投資では、3つの取組(①未来の阿賀野市を支える子どもたちのため ②いつ起きるかもしれない災害に負けない強いまちづくりのため ③これからも快適に使っていききたい市の財産のため)に絞り、前例にとられることなく財源をしっかりと確保しました。

将来にわたり持続可能な阿賀野市を創るため、あなた(阿賀野市民)の未来と笑顔のために、明るい希望が持てる予算としました。

令和8年度の一般会計当初予算(案)は、未来への投資に財源を確保することで、前年度比で4.5%増となり、阿賀野市誕生以来2番目に大きな予算規模となりました。

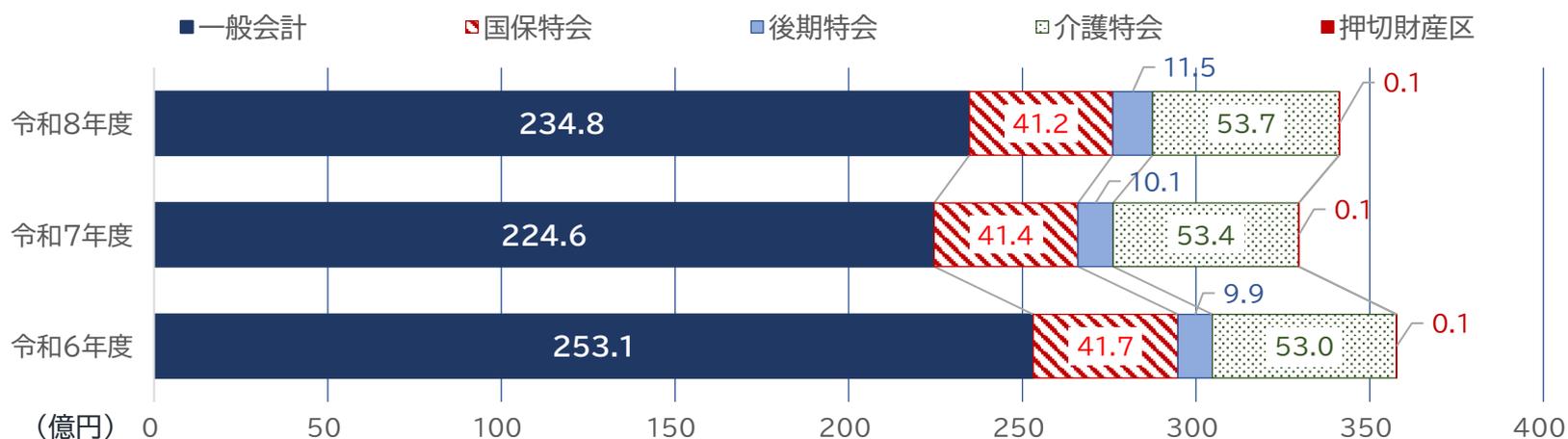
合わせて、国補正予算に基づく令和7年度への前倒し事業17億円を計上し、公共工事施工時期の平準化と早期発注につなげていきます。

一般会計予算(案)総額

234億8千万円

令和7年度国補正に基づく前倒し事業分
+17億円

一般会計及び特別会計当初予算(案)の3か年比較



3 一般会計予算(案)の特徴 ～主要な歳入の状況～

① 地方交付税 75億円(+2億円 +2.7%)

普通交付税は、国による地方財政計画に示された物価高・官公需への価格転嫁に対応するための単価反映分と、交付税に算入される市債の元利償還金を最大限見込むことで、前年度比で2億円を増額計上しています。

② 国庫支出金 34億3,019万2千円(+2億5,831万1千円 +8.1%)

国庫補助金においては、私立認定こども園の改修にかかる財源として就学前教育・保育施設整備交付金1億6,938万5千円や、避難所で活用する移動式トイレ(トイレカー)や備蓄品の充実を図るため、地域未来交付金1,131万6千円を見込むことで、全体で2億5,831万1千円の増額を見込んでいます。

③ 市債 7億2,220万円(+2億180万円 +38.8%)

小学校プール再編整備事業の財源として1億6,170万円、消防緊急通信指令設備更新事業の財源として3,000万円の借入を予定しており、前年度と比較して2億180万円の増額を計上していますが、いずれも、後年の普通交付税への算入率が高い起債を厳選した借入を見込んでいるため、健全な財政運営に配慮した予算額としています。

④ 市税 49億489万3千円(+6,996万8千円 +1.4%)

個人市民税は、定額減税(不足額分)に伴う減収分の復調を見込む一方、法人市民税では、引き続きエネルギー・原材料価格等の高騰による市内事業者への影響を慎重に見極め、市民税全体で前年度比3,199万9千円の増収にとどまることを見込んでいます。

固定資産税は、償却資産や企業誘致課税免除期間終了に伴う増加などを見込み、全体では前年度比3,816万7千円の増収を見込んでいます。

⑤ 寄附金 8億6,200万3千円(+1億円 +13.1%)

ふるさと寄附金について、返礼品の開拓や事務体制の強化により、前年度比で1億円の増収を目指しています。

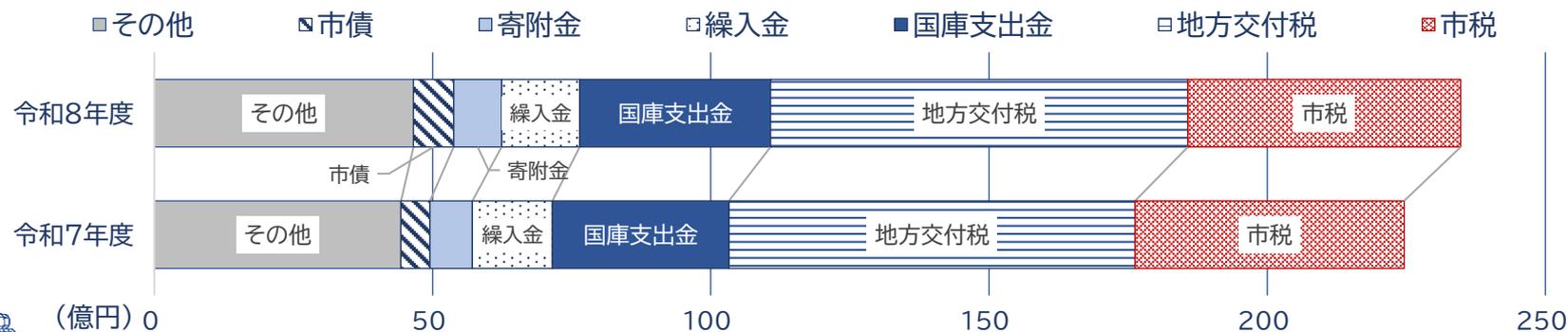
⑥ 繰入金 14億413万2千円(△3,424万4千円 △2.4%)

財政調整基金は引き続き総合計画に掲げる目標額を堅持しつつ、目標を超える額は未来への投資のため、柔軟に活用することとし3億4,875万7千円を計上しています。

ふるさと阿賀野市応援基金は、人口減少対策や安全・安心など予算編成方針に示した3つの視点を的確に捉えた取組に活用するため、前年度比6,778万5千円増の5億4,969万8千円を計上しています。

※()内は前年度増減額と増減率です。

歳入主要項目の前年度比較



3つの視点による 特徴的な取組



人口減少対策
の視点

地方版総合戦略目標
持続可能で活力あるまちづくり

7



安全・安心
の視点

国土強靱化地域計画目標
災害に強いまちづくり

9



SDGs・
ワンヘルス
の視点

SDGs:分野横断的な持続可能社会への取組
ワンヘルス:分野横断的な健康課題への取組

11





人口減少対策 の視点

地方版総合戦略目標
持続可能で活力あるまちづくり

小中学校の給食費の負担軽減を拡充します！

小中学校に通う子どもがいる世帯の経済的負担軽減のため、小学校給食費の完全無償化と中学校給食費の保護者負担軽減額を2分の1に引き上げ、拡充します。

拡大 学校給食費管理事業 229,826千円(うち市負担額52,509千円)

市内企業の魅力発信と採用力の向上を図り、就職者の増加につなげます！

市内に移住・定住を考える方に市内企業の魅力を知ってもらうために、市内企業を対象とした採用戦略の設計など専門家による伴走支援を行います。

新規 移住・定住促進(人材確保応援)事業 3,000千円

新潟大学経済科学部と連携し、学生と行政による観光活性化戦略を進めます！

新潟大学経済科学部の学生によるSNS発信、商品企画等を進め、学生と市が連携した観光活性化戦略を検討し、具体的な実施につなげます。

新規 観光事務費(官学連携研究業務委託料) 390千円





人口減少対策
の視点

地方版総合戦略目標
持続可能で活力あるまちづくり

Pick up!

小学校プールを再編し、全天候型屋内プールを整備します！

子どもの教育環境の向上と効率的な施設運営の両立のため、老朽化した各小学校のプールを統合し、校外拠点型の屋内プールを整備します。

新規 小中学校長寿命化等改修事業(小学校プール再編整備事業) 1,096,700千円 ※令和7年度国補正予算に基づく前倒し事業



令和9年度までの継続事業(記載の事業費は工事費のみ)



- 1 安田小学校
- 2 堀越小学校
- 3 水原小学校
- 4 安野小学校

- 5 安田B&G海洋センター
京ヶ瀬小学校
笹岡小学校
神山小学校



安全・安心
の視点

国土強靱化地域計画目標
災害に強いまちづくり

あがの市民病院に新潟大学医学部と連携した4つの寄附講座を開設し、市民の健康を守ります！

これまでの3つの寄附講座(生活習慣病、消化器疾患、運動器疾患)に加え、新たに地域を紡ぐ循環器総合医療学講座を開設し専門医の充実を図ります。

拡大 新潟大学寄附講座設置事業 120,000千円

救急搬送時の搬送先医療機関の早期決定により搬送時間を短縮し、市民の命を守ります！

救急搬送業務にICTシステムを導入し、傷病者情報を医療機関とデータ連携することで医療機関への照会時間の短縮と搬送先の早期決定を図ります。

新規 救急業務ICT化推進事業 14,742千円

老朽化した安田体育館の耐震化改修と機能向上を進め、より安全で快適な利用環境を整えます！

安田体育館について新基準に基づく耐震化改修や多目的トイレをはじめとしたバリアフリー化整備を進め、安全・安心で利便性の高い施設への更新を図ります。

新規 安田体育館管理事業(耐震化大規模改修設計業務委託料) 57,545千円





安全・安心
の視点

国土強靱化地域計画目標
災害に強いまちづくり

小中学生の通学路の外側線を整備し、児童生徒の安全な通学を守ります！

外側線がなかったり消えていたりする通学路について、令和8、9年度の2か年で重点的に外側線の整備を進めます。

新規 交通安全施設管理事業(通学路外側線整備事業) 20,141千円

万が一の災害時における避難所での生活環境を向上させ、市民の命を守ります！

発災後、速やかな避難所での生活環境確保のため、移動式トイレ(トイレカー)の整備と簡易ベッド、組立式個室トイレの拡充を進めます。

新規 災害対策事業+災害対策備蓄事業 (トイレカー、簡易ベッド、組立式個室トイレ購入費) 22,634千円

Pick up!

トイレカー 0台



1台



※イメージ画像

簡易ベッド 72台

組立式個室トイレ 0台



800台

【パーテーションに合わせて同数を配備】

16台

【主要8避難所に2台ずつ配備】



3 一般会計予算(案)の特徴 ～3つの視点による特徴的な取組～



SDGs:分野横断的な持続可能社会への取組
ワンヘルス:分野横断的な健康課題への取組

生活区域に出没するクマへの速やかな対応と市街地によせつけない環境づくりを進めます！

サル、イノシシ、シカなどによる被害防止に加え、市街地に出没するクマへの対策として、小中学校周辺の藪や樹木伐採を進め、クマをよせつけない環境を整備します。

拡大 有害鳥獣被害対策事業 11,322千円 + クマ被害対策事業1,838千円 + 小中学校管理事業(校舎周辺除草等の整備費)10,259千円

瓢湖水きん公園の環境整備を進め、水鳥をはじめとした生態系の維持と魅力アップにつなげます！

瓢湖水きん公園とその周辺環境の向上のため、あやめ園の改修を進めるとともに、駐車場の区画線や外堀排水路の整備を進めます。

拡大 瓢湖水きん公園管理事業 93,322千円

母子手帳アプリを活用したスマホ等への情報発信により子育て世帯をサポートします！

スマホ等に入れることができる母子手帳アプリを活用した子どもの年齢に応じた適切な情報を提供し、育児不安の解消につなげます。

新規 妊娠・出産包括支援事業(母子手帳アプリ導入事業)※初年度は無償導入



3 一般会計予算(案)の特徴 ～3つの視点による特徴的な取組～



SDGs:分野横断的な持続可能社会への取組
ワンヘルス:分野横断的な健康課題への取組

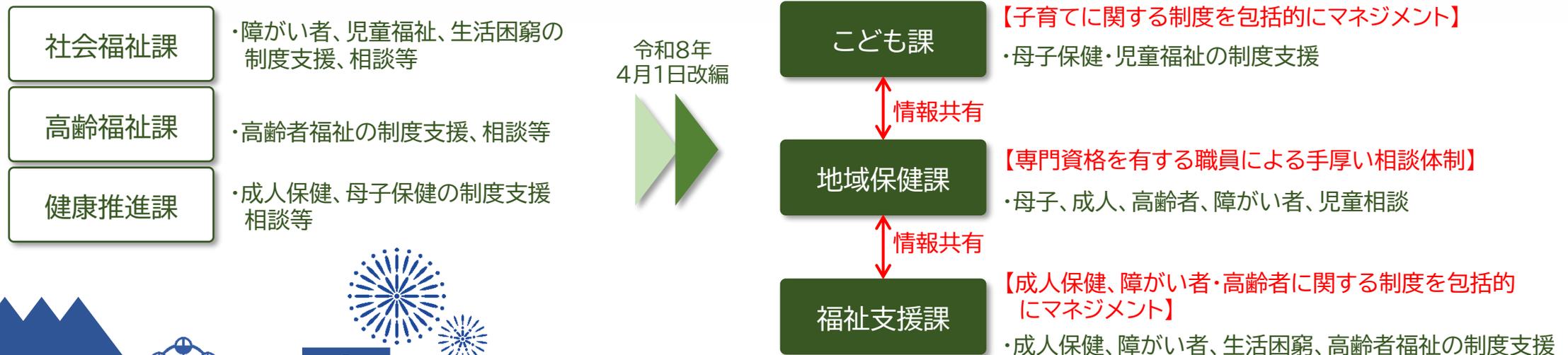
5歳児への健康診査を行い、子どもの特性に応じた適切な支援により健康保持と増進につなげます！

新たに満5歳になる幼児への健康診査を行い、子どもの特性の早期発見による適切な支援と就学後のスムーズな適応を図ります。

拡大 妊産婦・乳幼児健康診査事業(5歳児健診事業) 863千円

Pick up!

組織機構改編により、ライフステージに応じた手厚い相談体制と切れ目ない支援体制を整えます



4 特別会計予算(案)・企業会計予算(案)の概要

1 特別会計の予算額(案)と概要

※()内は前年度増減額と増減率です。

国民健康保険特別会計 4,123,737千円(▲19,294千円 ▲0.5%)

医療の高度化、被保険者の高齢化による療養給付費等の増加が見込まれる一方、被保険者の減少などに伴い事業費納付金が減少したため、前年度比同等の予算規模となりました。引き続き、医療費の高騰などに伴う給付費の増額に注視し、臨機応変に保険税率を見直すなど、負担の軽減に努めます。

後期高齢者医療特別会計 1,148,944千円(+140,370千円 +13.9%)

被保険者数の増加に伴い、療養給付費や健康診査事業費の増加が見込まれますが、保険料においても同様に増額を見込むことで、健全かつ適切な予算としています。引き続き、健康診査事業を通じた医療費の抑制等を推進します。

介護保険特別会計 5,370,282千円(+25,798千円 +0.5%)

第9期介護保険事業計画との整合性を図りつつ、高齢者人口の推移やサービス利用件数等の動向を踏まえ次期計画策定を見据え、適正に編成しています。保険給付費は、引き続き増加傾向を見込むため、更なる介護予防事業の充実と生活支援体制整備の強化を進め、地域包括ケアシステムを深化・推進します。

押切外四ヶ大字財産区特別会計 5,125千円(▲369千円 ▲6.7%)

松くい虫の防除など財産区山林の維持管理に要する予算としています。

2 企業会計の予算額(案)と概要

※()内は前年度増減額と増減率です。

水道事業会計 2,397,659千円(+92,032千円 +4.0%)

管路耐震化事業や浄水設備改良事業をはじめとした建設改良費に7億6,232万6千円を計上し、引き続き、災害に強い水道の推進と安全でおいしい水の安定供給に資する予算としています。

病院事業会計 918,950千円(▲113,347千円 ▲11.0%)

老朽化した医療機器整備費として3,670万4千円を計上するなど、病院機能の向上や患者受け入れ体制の強化により、引き続き救急告示病院の復活を目指した予算としています。

下水道事業会計 3,741,435千円(+213,216千円 +6.0%)

令和8年度を整備概成目標年次とし、管渠整備費に4億5,867万4千円を計上したほか、合わせて汚水処理施設の延命化や老朽管渠更新に向けた点検調査など改良費に1億5,447万9千円を計上し、下水道普及率の向上と、安全かつ安定したサービスの提供を両輪で進める予算としています。



令和8年度 当初予算（案）概要

資料編



| | | |
|------------------------------|-------|----|
| 1 会計別一覧表 | | 1 |
| 2 一般会計予算(案) | | |
| ～歳入歳出の状況～ | | 2 |
| ～主な歳入の概要～ | | 8 |
| ～主な歳出の概要～ | | 11 |
| 3 合併特例事業 起債額一覧表 | | 12 |
| 4 地方消費税交付金が充てられる社会保障施策に要する経費 | | 14 |
| 5 入湯税が充てられる経費 | | 15 |
| 6 森林環境譲与税が充てられる経費 | | 16 |
| 7 特別会計予算(案) | | |
| ～歳入歳出の状況～ | | 17 |



当初予算 会計別一覧表

(単位：千円)

| 区 分 | | | 令和 8 年度 | | | 令和 7 年度 |
|----------------|-----|-----|------------|-----------|---------|------------|
| | | | 当初予算額 | 前 年 度 対 比 | | 当初予算額 |
| | | | | 金 額 | 伸 率 (%) | |
| 一 般 会 計 | | | 23,480,000 | 1,020,000 | 4.5 | 22,460,000 |
| 国民健康保険特別会計 | | | 4,123,737 | ▲ 19,294 | ▲ 0.5 | 4,143,031 |
| 後期高齢者医療特別会計 | | | 1,148,944 | 140,370 | 13.9 | 1,008,574 |
| 介護保険特別会計 | | | 5,370,282 | 25,798 | 0.5 | 5,344,484 |
| 押切外四ヶ大字財産区特別会計 | | | 5,125 | ▲ 369 | ▲ 6.7 | 5,494 |
| 特 別 会 計 の 計 | | | 10,648,088 | 146,505 | 1.4 | 10,501,583 |
| 水道事業会計 | 収益的 | 収 入 | 1,319,825 | 18,764 | 1.4 | 1,301,061 |
| | | 支 出 | 1,246,897 | 9,247 | 0.7 | 1,237,650 |
| | 資本的 | 収 入 | 488,341 | 65,551 | 15.5 | 422,790 |
| | | 支 出 | 1,150,762 | 82,785 | 7.8 | 1,067,977 |
| 下水道事業会計 | 収益的 | 収 入 | 1,860,115 | 45,739 | 2.5 | 1,814,376 |
| | | 支 出 | 1,833,173 | 52,107 | 2.9 | 1,781,066 |
| | 資本的 | 収 入 | 1,419,290 | 115,024 | 8.8 | 1,304,266 |
| | | 支 出 | 1,908,262 | 161,109 | 9.2 | 1,747,153 |
| 病院事業会計 | 収益的 | 収 入 | 337,426 | ▲ 34,082 | ▲ 9.2 | 371,508 |
| | | 支 出 | 686,175 | ▲ 39,150 | ▲ 5.4 | 725,325 |
| | 資本的 | 収 入 | 138,695 | ▲ 72,889 | ▲ 34.4 | 211,584 |
| | | 支 出 | 232,775 | ▲ 74,197 | ▲ 24.2 | 306,972 |
| 企 業 会 計 の 計 | | | 7,058,044 | 191,901 | 2.8 | 6,866,143 |
| 総 合 計 | | | 41,186,132 | 1,358,406 | 3.4 | 39,827,726 |

※企業会計の計=収益的の支出+資本的の支出

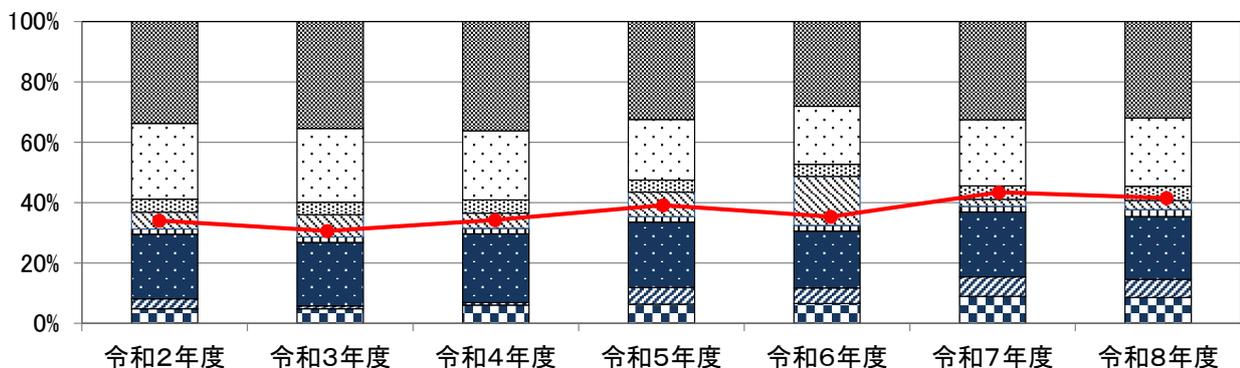
一般会計予算 (歳入総括)

歳入一覧

(単位: 千円、%)

| 区 分 | | 令和 8 年度 | | 令和 7 年度 | | 比 較 | |
|---------|-----------------------------------|------------|-------|------------|-------|-----------|--------|
| | | 予 算 額 | 構 成 比 | 予 算 額 A | 構 成 比 | 増 減 B | B / A |
| 1 | 市 税 | 4,904,893 | 20.9 | 4,834,925 | 21.5 | 69,968 | 1.4 |
| 2 | 地 方 譲 与 税 | 236,193 | 1.0 | 228,992 | 1.0 | 7,201 | 3.1 |
| 3 | 利 子 割 交 付 金 | 9,000 | 0.0 | 1,000 | 0.0 | 8,000 | 800.0 |
| 4 | 配 当 割 交 付 金 | 43,100 | 0.2 | 20,000 | 0.1 | 23,100 | 115.5 |
| 5 | 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 30,000 | 0.1 | 10,000 | 0.0 | 20,000 | 200.0 |
| 6 | 法 人 事 業 税 交 付 金 | 93,000 | 0.4 | 75,000 | 0.3 | 18,000 | 24.0 |
| 7 | 地 方 消 費 税 交 付 金 | 1,100,000 | 4.7 | 1,000,000 | 4.5 | 100,000 | 10.0 |
| 8 | ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金 | 19,000 | 0.1 | 19,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 9 | 環 境 性 能 割 交 付 金 | 1,000 | 0.0 | 17,000 | 0.1 | △ 16,000 | △ 94.1 |
| 10 | 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金 | 1,816 | 0.0 | 1,816 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 11 | 地 方 特 例 交 付 金 | 83,156 | 0.4 | 46,723 | 0.2 | 36,433 | 78.0 |
| 12 | 地 方 交 付 税 | 7,500,000 | 31.9 | 7,300,000 | 32.5 | 200,000 | 2.7 |
| 13 | 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 3,302 | 0.0 | 3,171 | 0.0 | 131 | 4.1 |
| 14 | 分 担 金 及 び 負 担 金 | 39,027 | 0.2 | 38,299 | 0.2 | 728 | 1.9 |
| 15 | 使 用 料 及 び 手 数 料 | 113,190 | 0.5 | 112,165 | 0.5 | 1,025 | 0.9 |
| 16 | 国 庫 支 出 金 | 3,430,192 | 14.6 | 3,171,881 | 14.1 | 258,311 | 8.1 |
| 17 | 県 支 出 金 | 1,886,965 | 8.0 | 1,756,859 | 7.8 | 130,106 | 7.4 |
| 18 | 財 産 収 入 | 32,692 | 0.1 | 13,436 | 0.1 | 19,256 | 143.3 |
| 19 | 寄 附 金 | 862,003 | 3.7 | 762,003 | 3.4 | 100,000 | 13.1 |
| 20 | 繰 入 金 | 1,404,132 | 6.0 | 1,438,376 | 6.4 | △ 34,244 | △ 2.4 |
| 21 | 繰 越 金 | 200,000 | 0.9 | 200,000 | 0.9 | 0 | 0.0 |
| 22 | 諸 収 入 | 765,139 | 3.3 | 888,954 | 4.0 | △ 123,815 | △ 13.9 |
| 23 | 市 債 | 722,200 | 3.0 | 520,400 | 2.3 | 201,800 | 38.8 |
| 歳 入 合 計 | | 23,480,000 | 100.0 | 22,460,000 | 100.0 | 1,020,000 | 4.5 |

財源構成比の推移



負担金・使用料ほか
 繰入金
 市税
 譲与税・その他
 市債
 消費税交付金
 国県支出金
 地方交付税

折れ線 ●● 自主財源の推移

自主財源 : 市税、繰入金、負担金・使用料ほか (市が自主的に収入しうる財源)

依存財源 : 地方交付税、国県支出金、消費税交付金、市債、譲与税・その他

(国又は県により定められた額、割り当てられた額を収入する財源)

主な増減科目の内容

| | |
|------------|-------------------|
| 市 税 | 69,968 千円増 |
|------------|-------------------|

市民税個人：現年課税分1,597,045千円（48,857千円増）、市民税法人：現年課税分275,693千円（15,344千円減）、固定資産税：現年課税分2,497,374千円（41,641千円増）

| | |
|----------------|-------------------|
| 地方特例交付金 | 36,433 千円増 |
|----------------|-------------------|

地方特例交付金80,950千円（40,950千円増）

| | |
|--------------|--------------------|
| 地方交付税 | 200,000 千円増 |
|--------------|--------------------|

普通交付税6,800,000千円（200,000千円増）、特別交付税700,000千円（増減なし）

| | |
|--------------|--------------------|
| 国庫支出金 | 258,311 千円増 |
|--------------|--------------------|

就学前教育・保育施設整備交付金169,385千円（140,651千円増）、学校施設環境改善交付金91,312千円（皆増）、地域未来交付金17,534千円（皆増）

| | |
|-------------|--------------------|
| 県支出金 | 130,106 千円増 |
|-------------|--------------------|

学校給食費軽減交付金92,664千円（皆増）、公立学校情報機器整備費補助金68,676千円（28,013千円増）

| | |
|------------|--------------------|
| 寄附金 | 100,000 千円増 |
|------------|--------------------|

ふるさと寄附金860,000千円（100,000千円増）

| | |
|------------|-------------------|
| 繰入金 | 34,244 千円減 |
|------------|-------------------|

財政調整基金繰入金348,757千円（87,068千円増）、ふるさと阿賀野市応援基金繰入金549,698千円（67,785千円増）、公共施設等整備基金繰入金207,228千円（143,151千円減）、あがの市民病院整備基金繰入金70,000千円（81,640千円減）

| | |
|------------|--------------------|
| 市 債 | 201,800 千円増 |
|------------|--------------------|

小中学校長寿命化等改修事業161,700千円（皆増）、消防施設改修事業48,000千円（皆増）

一般財源の前年度対比

（単位：千円、％）

| 区 分 | 令和8年度 | | 令和7年度 | | 比 較 | |
|-----------------------------------|------------|-------|------------|-------|----------|-------|
| | 予算額 | 構成比 | 予算額 A | 構成比 | 増 減 B | B/A |
| 市 税 | 4,904,893 | 33.4 | 4,834,925 | 34.3 | 69,968 | 1.4 |
| 地 方 譲 与 税 | 236,193 | 1.6 | 228,992 | 1.6 | 7,201 | 3.1 |
| 利 子 割 交 付 金 | 9,000 | 0.1 | 1,000 | 0.0 | 8,000 | 800.0 |
| 配 当 割 交 付 金 | 43,100 | 0.3 | 20,000 | 0.1 | 23,100 | 115.5 |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 30,000 | 0.2 | 10,000 | 0.1 | 20,000 | 200.0 |
| 法 人 事 業 税 交 付 金 | 93,000 | 0.6 | 75,000 | 0.5 | 18,000 | 24.0 |
| 地 方 消 費 税 交 付 金 | 1,100,000 | 7.5 | 1,000,000 | 7.1 | 100,000 | 10.0 |
| ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金 | 19,000 | 0.1 | 19,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 環 境 性 能 割 交 付 金 | 1,000 | 0.0 | 17,000 | 0.1 | △ 16,000 | -94.1 |
| 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金 | 1,816 | 0.0 | 1,816 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 地 方 特 例 交 付 金 | 83,156 | 0.6 | 46,723 | 0.3 | 36,433 | 78.0 |
| 地 方 交 付 税 | 7,500,000 | 51.1 | 7,300,000 | 51.7 | 200,000 | 2.7 |
| そ の 他 | 664,575 | 4.5 | 567,715 | 4.1 | 96,860 | 17.1 |
| | 14,685,733 | 100.0 | 14,122,171 | 100.0 | 563,562 | 4.0 |

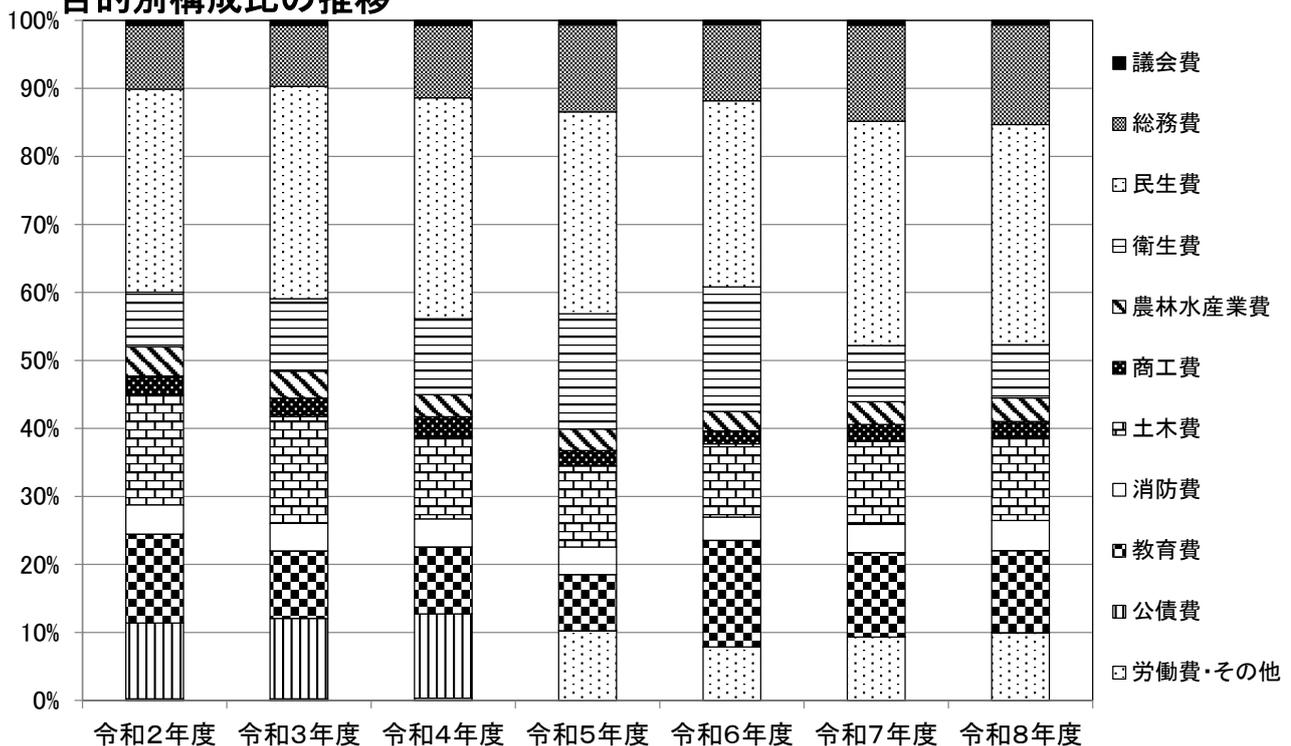
一般会計予算（目的別歳出 総括）

目的別歳出一覧

（単位：千円、％）

| 区 分 | | 令和 8 年 度 | | 令和 7 年 度 | | 比 較 | |
|---------|-------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | | 予 算 額 | 構 成 比 | 予 算 額 A | 構 成 比 | 増 減 B | B / A |
| 1 | 議 会 費 | 159,200 | 0.7 | 158,813 | 0.7 | 387 | 0.2 |
| 2 | 総 務 費 | 3,433,829 | 14.6 | 3,169,188 | 14.1 | 264,641 | 8.4 |
| 3 | 民 生 費 | 7,603,543 | 32.4 | 7,408,305 | 33.0 | 195,238 | 2.6 |
| 4 | 衛 生 費 | 1,838,483 | 7.8 | 1,858,524 | 8.3 | △ 20,041 | △ 1.1 |
| 5 | 労 働 費 | 21,042 | 0.1 | 20,333 | 0.1 | 709 | 3.5 |
| 6 | 農 林 水 産 業 費 | 811,756 | 3.5 | 747,896 | 3.3 | 63,860 | 8.5 |
| 7 | 商 工 費 | 561,687 | 2.4 | 565,563 | 2.5 | △ 3,876 | △ 0.7 |
| 8 | 土 木 費 | 2,856,733 | 12.2 | 2,736,813 | 12.2 | 119,920 | 4.4 |
| 9 | 消 防 費 | 1,049,538 | 4.5 | 937,349 | 4.2 | 112,189 | 12.0 |
| 10 | 教 育 費 | 2,823,841 | 12.0 | 2,784,187 | 12.4 | 39,654 | 1.4 |
| 11 | 公 債 費 | 2,286,036 | 9.7 | 2,042,484 | 9.1 | 243,552 | 11.9 |
| 12 | 諸 支 出 金 | 4,312 | 0.0 | 545 | 0.0 | 3,767 | 691.2 |
| 13 | 予 備 費 | 30,000 | 0.1 | 30,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| × | 災 害 復 旧 費 | — | — | — | — | — | — |
| 歳 出 合 計 | | 23,480,000 | 100.0 | 22,460,000 | 100.0 | 1,020,000 | 4.5 |

目的別構成比の推移



主な増減科目の内容

| | |
|---|-------------|
| 総務費 | 264,641 千円増 |
| ふるさと阿賀野市応援基金造成費865,708千円（105,260千円増）、笹神支所管理事業費126,857千円（110,378千円増） | |
| 民生費 | 195,238 千円増 |
| 保育園舎等改修補助事業費291,622千円（248,521千円増）、保健福祉センター京和荘管理事業費19,872千円（34,576千円減） | |
| 衛生費 | 20,041 千円減 |
| 新潟大学寄附講座設置事業費120,000千円（20,000千円増）、病院事業会計繰出金171,611千円（78,843千円減）、水道事業会計繰出金39,220千円（37,828千円増） | |
| 農林水産業費 | 63,860 千円増 |
| 地域おこし協力隊（地域計画）推進事業費46,922千円（26,461千円増）、農業用機械導入支援事業費30,000千円（皆増） | |
| 商工費 | 3,876 千円減 |
| 道の駅管理事業費12,754千円（5,034千円減）、制度資金貸付事業費270,000千円（10,000千円増） | |
| 土木費 | 119,920 千円増 |
| 道路消雪施設修繕事業費（国庫補助）241,000千円（106,000千円増）、道路改良事業費（国庫補助）112,306千円（154,694千円減）、交通安全施設整備事業費（国庫補助）155,000千円（109,000千円増） | |
| 消防費 | 112,189 千円増 |
| 災害対策備蓄事業費21,333千円（17,275千円増）、消防本署管理事業費68,163千円（38,930千円増）、救急業務 I C T 化推進事業費14,742千円（皆増） | |
| 教育費 | 39,654 千円増 |
| 小中学校長寿命化等改修事業費271,000千円（217,859千円増）、小中学校 I C T 教育推進事業費182,100千円（61,650千円増）、安田体育館管理事業費103,235千円（91,525千円増）、京ヶ瀬体育館管理事業費0円（350,000千円減） | |
| 公債費 | 243,552 千円増 |
| 償還元金2,125,932千円（237,448千円増）、償還利子160,104千円（6,104千円増） | |

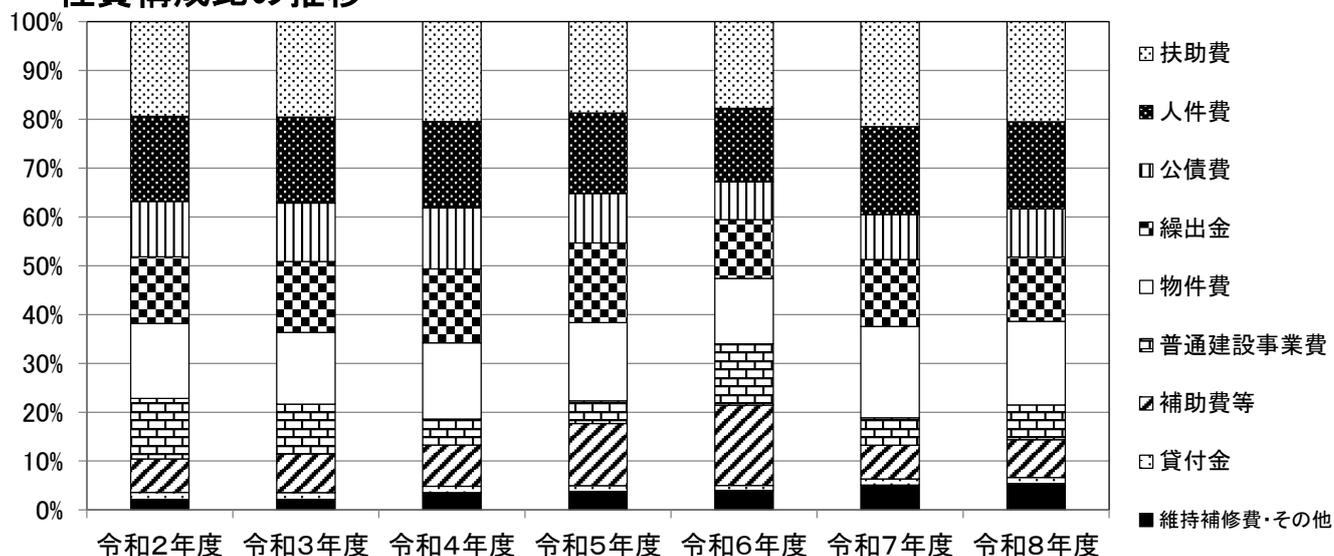
一般会計予算 (性質別歳出 総括)

性質別歳出一覧

(単位：千円、%)

| 区 分 | | 令 和 8 年 度 | | 令 和 7 年 度 | | 比 較 | |
|---------|---------------|------------|-------|------------|-------|-----------|-------|
| | | 予 算 額 | 構 成 比 | 予 算 額 A | 構 成 比 | 増 減 B | B / A |
| 1 | 人 件 費 | 4,183,634 | 17.8 | 4,032,833 | 18.0 | 150,801 | 3.7 |
| 2 | 物 件 費 | 4,021,876 | 17.1 | 4,196,548 | 18.7 | △ 174,672 | △ 4.2 |
| 3 | 維 持 補 修 費 | 355,477 | 1.5 | 349,065 | 1.6 | 6,412 | 1.8 |
| 4 | 扶 助 費 | 4,814,987 | 20.5 | 4,837,112 | 21.6 | △ 22,125 | △ 0.5 |
| 5 | 補 助 費 等 | 1,817,226 | 7.8 | 1,545,984 | 6.9 | 271,242 | 17.5 |
| 6 | 普 通 建 設 事 業 費 | 1,668,462 | 7.1 | 1,264,634 | 5.6 | 403,828 | 31.9 |
| | (1) 補助事業費 | 798,477 | 3.4 | 494,636 | 2.2 | 303,841 | 61.4 |
| | (2) 単独事業費 | 785,675 | 3.3 | 694,646 | 3.1 | 91,029 | 13.1 |
| | (3) 県営事業等負担金 | 84,310 | 0.4 | 75,352 | 0.3 | 8,958 | 11.9 |
| 7 | 災 害 復 旧 事 業 費 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 8 | 公 債 費 | 2,321,036 | 9.9 | 2,072,484 | 9.2 | 248,552 | 12.0 |
| 9 | 投 資 及 び 出 資 金 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 10 | 貸 付 金 | 290,000 | 1.2 | 280,000 | 1.2 | 10,000 | 3.6 |
| 11 | 繰 出 金 | 3,094,241 | 13.2 | 3,086,795 | 13.7 | 7,446 | 0.2 |
| 12 | 積 立 金 | 883,061 | 3.8 | 764,545 | 3.4 | 118,516 | 15.5 |
| 13 | 予 備 費 | 30,000 | 0.1 | 30,000 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 歳 出 合 計 | | 23,480,000 | 100.0 | 22,460,000 | 100.0 | 1,020,000 | 4.5 |

性質構成比の推移



主な増減科目の内容

| | |
|--|-------------|
| 人件費 | 150,801 千円増 |
| 一般職員給2,472,266千円（71,765千円増）、会計年度任用職員報酬・給料等586,595千円（52,663千円増） | |
| 物件費 | 174,672 千円減 |
| 京ヶ瀬体育館管理事業費〔除却費〕0円（350,000千円減）、小中学校ICT教育推進事業費〔備品購入費〕121,745千円（45,144千円増）、安田体育館管理事業費〔設計業務委託料〕57,545千円（皆増） | |
| 維持補修費 | 6,412 千円増 |
| 道路除雪事業費〔施設修繕料等〕246,324千円（9,364千円増）、笹神体育館管理事業費〔施設修繕料〕849千円（5,760千円減） | |
| 扶助費 | 22,125 千円減 |
| 児童手当750,600千円（50,310千円減）、障害者自立支援給付費1,105,461千円（43,420千円増） | |
| 補助費等 | 271,242 千円増 |
| 公認保育園施設整備事業補助金291,622千円（248,521千円増）、農業用機械導入支援事業補助金30,000千円（皆増） | |
| 普通建設事業費 | 403,828 千円増 |
| 小中学校長寿命化等改修事業費271,000千円（皆増）、笹神支所管理事業費105,000千円（皆増） | |
| 公債費 | 248,552 千円増 |
| 償還元金2,125,932千円（237,448千円増）、償還利子160,104千円（6,104千円増）、地方産業育成資金元金償還金35,000千円（5,000千円増） | |
| 繰出金 | 7,446 千円増 |
| 病院事業会計繰出金171,611千円（78,843千円減）、水道事業会計繰出金39,220千円（37,828千円増）、下水道事業会計繰出金1,093,083千円（37,207千円増） | |
| 積立金 | 118,516 千円増 |
| ふるさと阿賀野市応援基金積立金865,708千円（105,260千円増） | |

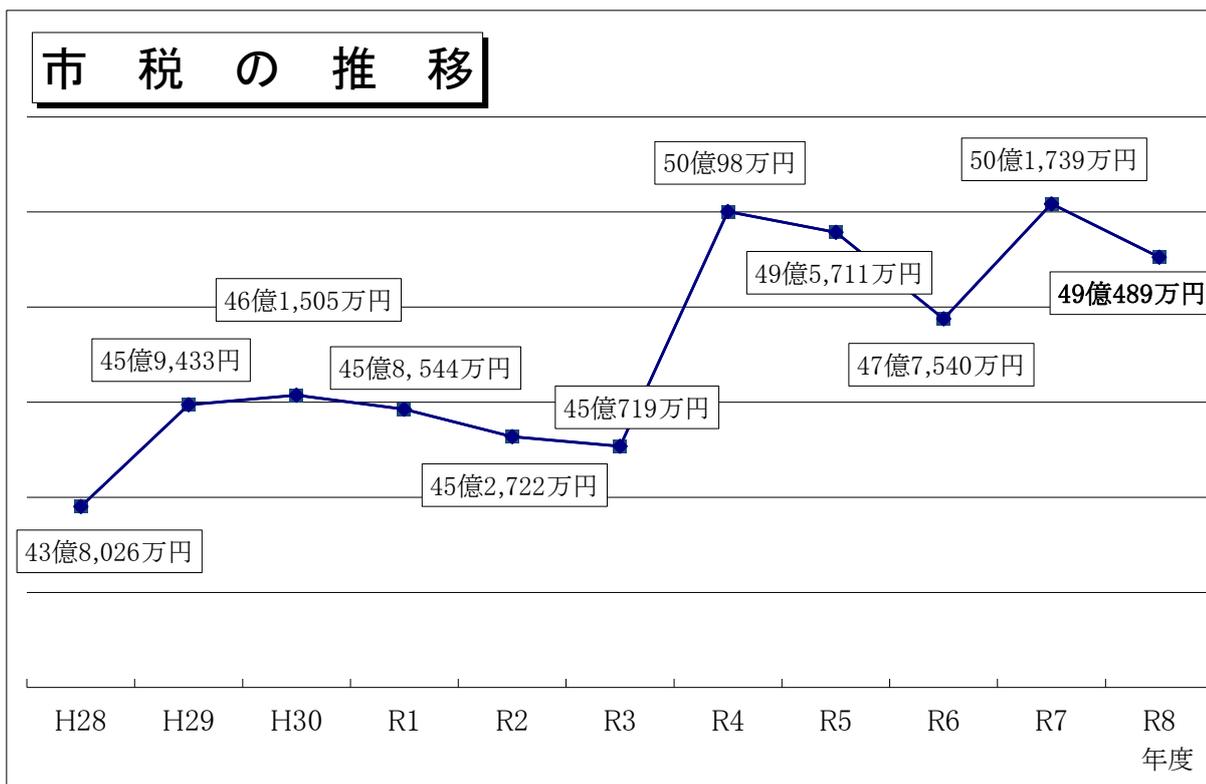
主な歳入の概要

市 税

(単位:千円、%)

| 区 分 | 本年度当初予算額 (A) | 前年度当初予算額 (B) | 増減額 (A)-(B) (C) | 増減率 (C)/(B) |
|-----------|-----------------|-----------------|--------------------|----------------|
| 市民税 | 1,880,956 | 1,848,957 | 31,999 | 1.7 |
| 個人 | 1,604,850 | 1,557,642 | 47,208 | 3.0 |
| 法人 | 276,106 | 291,315 | △ 15,209 | △ 5.2 |
| 固定資産税 | 2,586,085 | 2,547,918 | 38,167 | 1.5 |
| 固定資産税 | 2,521,435 | 2,479,542 | 41,893 | 1.7 |
| 国有資産交・納付金 | 64,650 | 68,376 | △ 3,726 | △ 5.4 |
| 軽自動車税 | 183,926 | 179,823 | 4,103 | 2.3 |
| 環境性能割 | 1,591 | 7,980 | △ 6,389 | △ 80.1 |
| 種別割 | 182,335 | 171,843 | 10,492 | 6.1 |
| 市たばこ税 | 245,937 | 249,575 | △ 3,638 | △ 1.5 |
| 鉦産税 | 2 | 2 | 0 | 0.0 |
| 入湯税 | 7,987 | 8,650 | △ 663 | △ 7.7 |
| 計 | 4,904,893 | 4,834,925 | 69,968 | 1.4 |

過去10か年の推移



※R6までは決算額、R7は決算見込み額、R8は当初予算額

地方交付税・臨時財政対策債

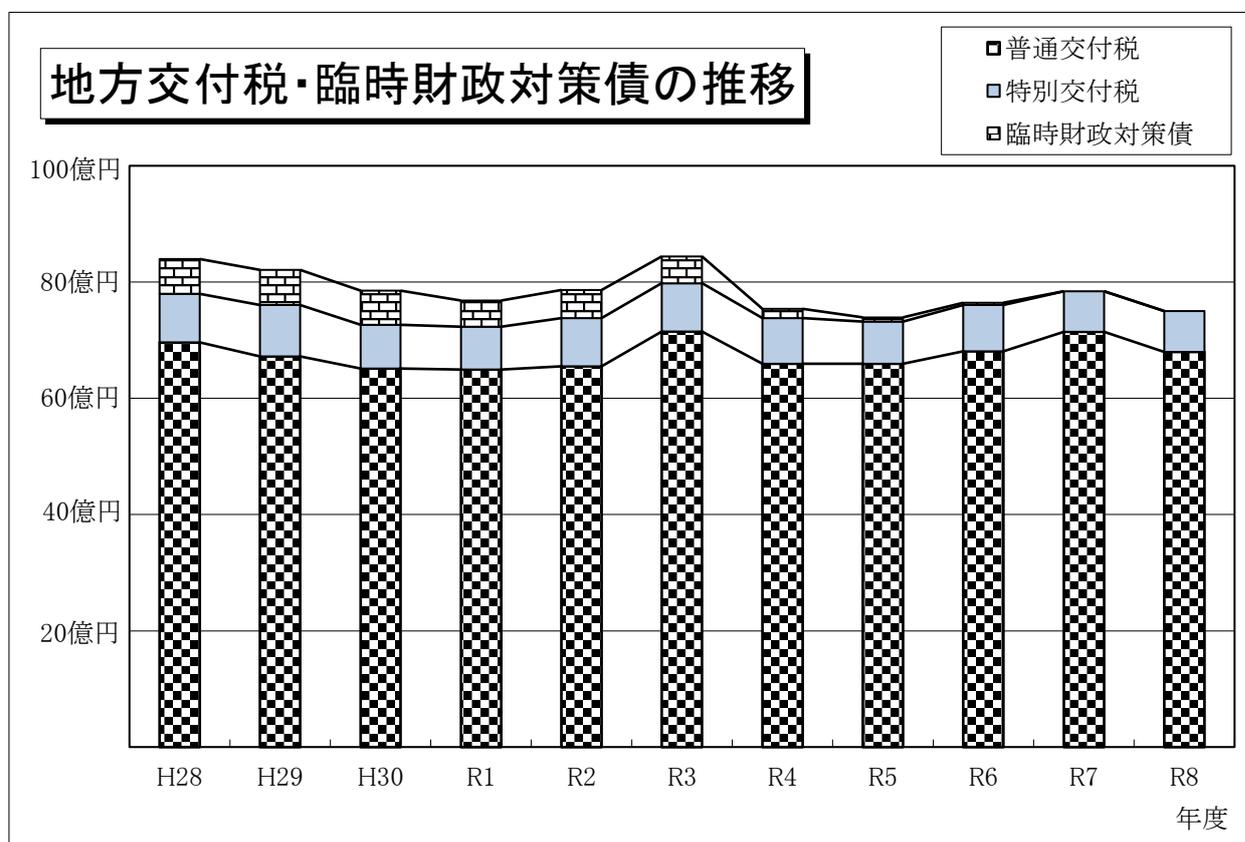
(単位:千円、%)

| 区 分 | 本年度当初予算額 (A) | 前年度当初予算額 (B) | 増減額 (A)-(B) (C) | 増減率 (C)/(B) |
|---------|-----------------|-----------------|--------------------|----------------|
| 交 付 税 | 7,500,000 | 7,300,000 | 200,000 | 2.7 |
| 普通交付税 | 6,800,000 | 6,600,000 | 200,000 | 3.0 |
| 特別交付税 | 700,000 | 700,000 | 0 | 0.0 |
| 臨時財政対策債 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 合 計 | 7,500,000 | 7,300,000 | 200,000 | 2.7 |

過去10か年の推移

(単位:千円)

| 年 度 | 普通交付税 | 特別交付税 | 臨時財政対策債 | 計(決算等) | 備 考 |
|-----|-----------|---------|---------|-----------|-------|
| H28 | 6,962,265 | 836,858 | 596,807 | 8,395,930 | |
| H29 | 6,719,226 | 885,454 | 604,503 | 8,209,183 | |
| H30 | 6,513,989 | 749,697 | 586,566 | 7,850,252 | |
| R1 | 6,494,932 | 736,732 | 449,492 | 7,681,156 | |
| R2 | 6,550,888 | 828,871 | 486,092 | 7,865,851 | |
| R3 | 7,148,959 | 832,423 | 459,827 | 8,441,209 | |
| R4 | 6,592,732 | 787,504 | 159,798 | 7,540,034 | |
| R5 | 6,594,770 | 723,729 | 73,925 | 7,392,424 | |
| R6 | 6,807,842 | 797,070 | 37,138 | 7,642,050 | |
| R7 | 7,142,545 | 700,000 | 0 | 7,842,545 | 決算見込額 |
| R8 | 6,800,000 | 700,000 | 0 | 7,500,000 | 当初予算額 |



※R6までは決算額、R7は決算見込額、R8は当初予算額

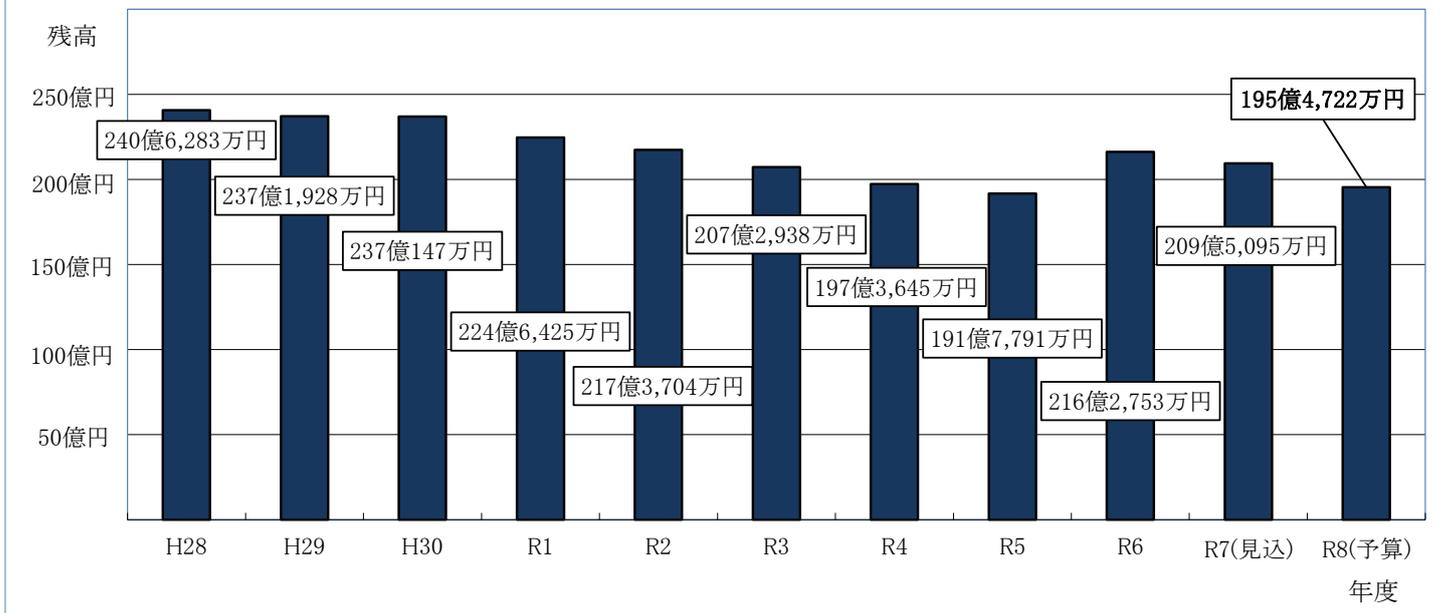
市 債

残高の推移(一般会計)

(単位:千円)

| | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7(見込) | R8(予算) |
|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 市債残高 | 24,062,833 | 23,719,276 | 23,701,471 | 22,464,250 | 21,737,041 | 20,729,383 | 19,736,454 | 19,177,907 | 21,627,532 | 20,950,948 | 19,547,216 |

※市債残高には、合併前の旧町村分が含まれています。

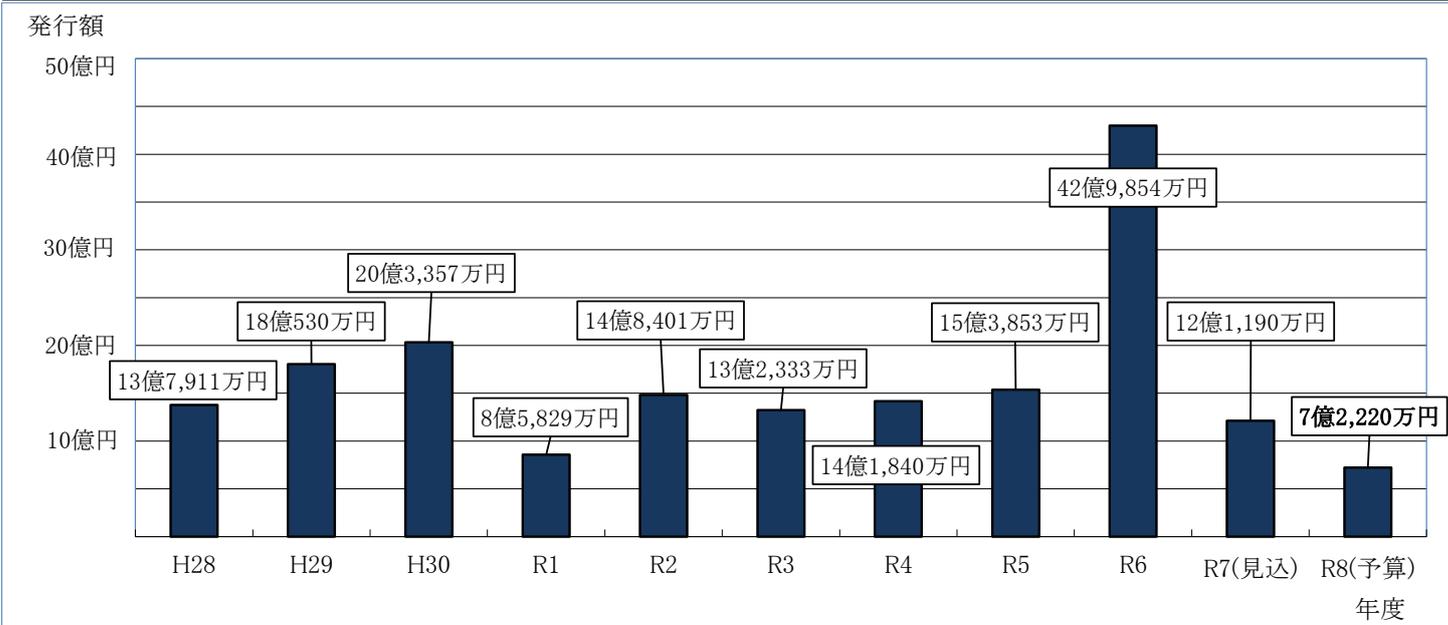


※R7、8年度は予算ベースの金額により計上しており、繰越実績等により変動することがあります。

発行額の推移(一般会計)

(単位:千円)

| | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7(見込) | R8(予算) |
|-------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 市債発行額 | 1,379,107 | 1,805,303 | 2,033,566 | 858,292 | 1,484,014 | 1,323,327 | 1,418,398 | 1,538,525 | 4,298,538 | 1,211,900 | 722,200 |



※R6までは決算額、R7は繰越事業分を含む1月末現在予算額、R8は当初予算額。

※R7、8年度は予算ベースにより計上しており、繰越実績等により変動することがあります。

主な歳出の概要

義務的経費

(単位:千円、%)

| 区分 | 本年度当初予算額 (A) | 前年度当初予算額 (B) | 増減額 (A)-(B) (C) | 増減率 (C)/(B) |
|-----|-----------------|-----------------|-----------------------|----------------|
| 人件費 | 4,183,634 | 4,032,833 | 150,801 | 3.7 |
| 扶助費 | 4,814,987 | 4,837,112 | △ 22,125 | △ 0.5 |
| 公債費 | 2,321,036 | 2,072,484 | 248,552 | 12.0 |
| 計 | 11,319,657 | 10,942,429 | 377,228 | 3.4 |

投資的経費

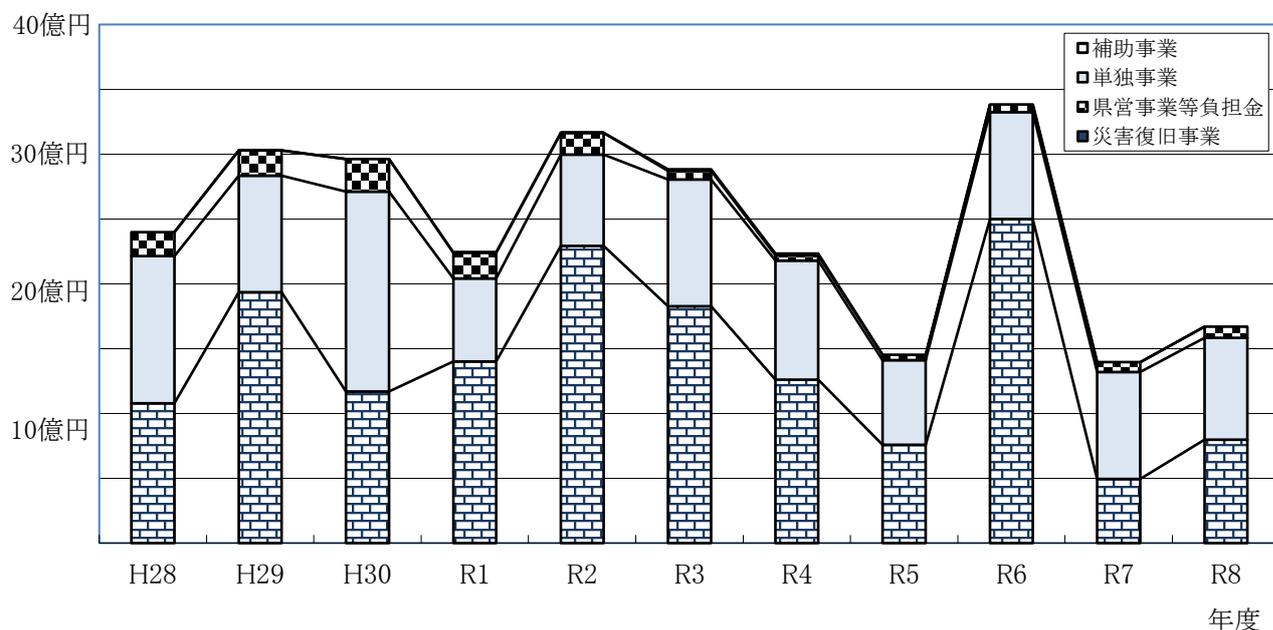
(単位:千円、%)

| 区分 | 本年度当初予算額 (A) | 前年度当初予算額 (B) | 増減額 (A)-(B) (C) | 増減率 (C)/(B) |
|----------|-----------------|-----------------|-----------------------|----------------|
| 普通建設事業費 | 1,668,462 | 1,264,634 | 403,828 | 31.9 |
| 補助事業 | 798,477 | 494,636 | 303,841 | 61.4 |
| 単独事業 | 785,675 | 694,646 | 91,029 | 13.1 |
| 県営事業等負担金 | 84,310 | 75,352 | 8,958 | 11.9 |
| 災害復旧事業 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 計 | 1,668,462 | 1,264,634 | 403,828 | 31.9 |

投資的経費過去10か年の推移 (普通会計決算)

(単位:千円)

| 年度 | 補助事業 | 単独事業 | 県営事業等負担金 | 災害復旧事業 | 計 | 備考 |
|-----|-----------|-----------|----------|--------|-----------|--------|
| H28 | 1,077,199 | 1,137,057 | 184,536 | 0 | 2,398,792 | |
| H29 | 1,934,182 | 899,481 | 194,011 | 158 | 3,027,832 | |
| H30 | 1,168,027 | 1,542,398 | 252,273 | 0 | 2,962,698 | |
| R1 | 1,399,637 | 642,003 | 198,771 | 151 | 2,240,562 | |
| R2 | 2,291,776 | 703,957 | 167,884 | 1,400 | 3,165,017 | |
| R3 | 1,826,895 | 978,201 | 66,453 | 11,175 | 2,882,724 | |
| R4 | 1,259,468 | 920,825 | 37,720 | 15,526 | 2,233,539 | |
| R5 | 758,983 | 651,422 | 42,243 | 0 | 1,452,648 | |
| R6 | 2,498,437 | 825,005 | 59,757 | 0 | 3,383,199 | |
| R7 | 494,636 | 825,009 | 75,352 | 0 | 1,394,997 | 1月末予算額 |
| R8 | 798,477 | 785,675 | 84,310 | 0 | 1,668,462 | 当初予算額 |



※R6までは決算額、R7は繰越明許分を含む1月末予算額、R8は当初予算額。

合併特例事業 起債額一覽表(年度別・地区別)

●市町村合併特例事業

合併特例借入限度額 21,082,600
翌年度以降借入可能額 —

| 事業名 | 地区別 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|-------------------------------------|-----|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 特別養護老人ホーム建設事業補助 | その他 | | | | 45,700 | 1,411,500 | | | | |
| 道路新設改良事業 | 京ヶ瀬 | 24,500 | 13,200 | 12,000 | 3,300 | 5,700 | 27,500 | 5,500 | 25,400 | 23,900 |
| | 水原 | 93,900 | 17,100 | 80,200 | 29,100 | | | 12,600 | 22,900 | 104,000 |
| | 笹神 | 10,100 | 34,300 | 35,100 | 62,200 | 229,700 | 201,400 | | 11,100 | 22,700 |
| 道路消雪パイプ設置事業 | 安田 | 94,600 | 20,300 | 21,900 | 12,900 | | | | | |
| | 京ヶ瀬 | 84,200 | 31,400 | 31,200 | 22,800 | | | | | |
| | 笹神 | 117,700 | 34,100 | 8,800 | 7,600 | | | | | |
| 道路消雪事業(除雪機械) | その他 | | | | | | | | | |
| 交通安全施設整備事業 | 水原 | | | 111,800 | 10,800 | 84,700 | 74,600 | 110,800 | 131,700 | 53,200 |
| 道路整備事業(主要地方道新潟安田線) | 安田 | 8,500 | 7,400 | 4,500 | 2,800 | | 4,400 | 1,800 | | |
| 県営広域営農団地農道整備事業(北蒲原南部地区) | その他 | 12,300 | 18,500 | 32,400 | 42,900 | 30,800 | 20,500 | 5,500 | 34,900 | 18,000 |
| 県営湛水防除事業〔特大規模〕(安野川地区) | その他 | 188,600 | 218,700 | 161,800 | 148,400 | 177,400 | 172,100 | 132,100 | 129,400 | 129,300 |
| 県営湛水防除事業〔小規模〕(沢田地区) | 安田 | 9,200 | 36,900 | 1,600 | 12,100 | | | | | |
| 県営湛水防除事業〔小規模〕(島田地区) | 笹神 | 4,200 | 17,900 | 3,100 | 7,400 | 5,100 | 22,400 | 11,000 | 14,500 | 39,100 |
| 県営基幹水利施設補修事業(阿賀野川右岸地区) | その他 | 4,400 | 3,100 | 1,300 | 1,900 | 500 | 600 | 4,600 | 12,200 | 500 |
| 国営付帯県営かんがい排水事業(塚田川) | 笹神 | | | | | | 900 | 1,300 | | 2,700 |
| 国営付帯県営かんがい排水事業(旧小里川) | 京ヶ瀬 | | | | | | | | | |
| 県営林道事業(森林基幹林道 五頭山麓南線) | その他 | 22,200 | 19,500 | 15,100 | 8,600 | 6,600 | 13,300 | | | |
| 合併記念公園整備事業(瓢湖水きん公園) | 水原 | | | | 9,900 | | | | | |
| 道路整備事業(県道新開水原停車場線、県道大室水原線、市道大野地押切線) | 水原 | | | | 900 | | | | | |
| | 笹神 | | | 1,800 | 500 | 4,000 | 2,300 | 200 | | |
| 道路整備事業(国道290号) | 笹神 | | | | | | 200 | 1,000 | | |
| JR京ヶ瀬駅周辺整備事業 | 京ヶ瀬 | 24,600 | 39,300 | 8,900 | | | | | | |
| 中小河川整備事業 | 笹神 | | 5,900 | | | | | | | |
| 合併記念公園整備事業(阿賀野テクノタウン) | 安田 | 36,000 | 32,100 | | | | | | | |
| 道路整備事業(主要地方道新潟五泉間瀬線) | 笹神 | 12,000 | 5,600 | | | | | | | |
| 消防防災施設整備事業(はしご消防ポンプ自動車) | その他 | 83,600 | | | | | | | | |
| 特別養護老人ホーム建設用地取得・造成事業 | その他 | | | 122,200 | | | | | | |
| 県営かんがい排水事業〔排特型〕(大和地区) | 安田 | 7,400 | 6,400 | 9,700 | | | | | | |
| 消防防災施設整備事業(高規格救急車) | その他 | | | | | 13,100 | | | | |
| 消防防災施設整備事業(耐震性貯水槽整備事業) | 京ヶ瀬 | | | | | 8,700 | | | | |
| JR水原駅周辺整備事業 | 水原 | | | | | | | | | 13,600 |
| 学校施設耐震化大規模改修整備事業 | 安田 | | | | | | 87,800 | 4,400 | | 1,300 |
| | 京ヶ瀬 | | | | | 23,600 | 9,600 | | | |
| | 水原 | | | | | | 6,900 | 6,000 | 34,400 | 57,800 |
| | 笹神 | | | | | | 102,400 | 11,700 | 12,700 | 10,700 |
| 保田小学校増築・大規模改修事業 | 安田 | | | | | | | | | |
| 葬斎施設整備事業 | その他 | | | | | | 51,000 | 236,300 | 295,800 | |
| 消防機能再編事業 | 安田 | | | | | | | | | 4,300 |
| | 水原 | | | | | | | | | 2,700 |
| 新病院整備事業 | その他 | | | | | | | | | |
| 水原公民館耐震化改修等整備事業 | 水原 | | | | | | | | | |
| 水原総合体育館耐震化改修等整備事業 | 水原 | | | | | | | | | |
| 安田地区複合施設整備事業 | 安田 | | | | | | | | | |
| 県営かんがい排水事業〔排特型〕(花立川地区) | 水原 | | | | | | | | | |
| 県営かんがい排水事業〔排特型〕(沖山地区) | 笹神 | | | | | | | | | |
| 道の駅整備事業 | その他 | | | | | | | | | |
| 一般廃棄物処理施設整備事業 | その他 | | | | | | | | | |
| 笹神支所維持管理事業 | 笹神 | | | | | | | | | |
| 京ヶ瀬小学校給食センター整備事業 | 京ヶ瀬 | | | | | | | | | |
| 計 | 計 | 838,000 | 561,700 | 663,400 | 429,800 | 2,001,400 | 746,900 | 359,500 | 665,500 | 779,600 |
| | 安田 | 155,700 | 103,100 | 37,700 | 27,800 | 0 | 92,200 | 6,200 | 0 | 5,600 |
| | 京ヶ瀬 | 133,300 | 83,900 | 52,100 | 26,100 | 38,000 | 37,100 | 5,500 | 25,400 | 23,900 |
| | 水原 | 93,900 | 17,100 | 192,000 | 50,700 | 84,700 | 81,500 | 129,400 | 189,000 | 231,300 |
| | 笹神 | 144,000 | 97,800 | 48,800 | 77,700 | 238,800 | 329,600 | 25,200 | 38,300 | 75,200 |
| | その他 | 311,100 | 259,800 | 332,800 | 247,500 | 1,639,900 | 206,500 | 193,200 | 412,800 | 443,600 |

●合併市町村振興基金造成事業

合併特例借入限度額 2,454,200
翌年度以降借入可能額 —

| 事業名 | 地区別 | 平成16年度 | 平成17年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 平成24年度 |
|---------------|-----|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 合併市町村振興基金造成事業 | — | 950,000 | 950,000 | 550,000 | | | | | | |

(単位：千円)

| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 発行見込み | 計 | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|----------------|------------|--------|
| | | | | | | | | | | | | 1,457,200 | |
| 32,000 | 16,400 | | | | | 4,100 | 4,500 | 1,400 | 3,600 | | 11,000 | 214,000 | |
| 78,900 | 17,500 | | 104,000 | 104,800 | 42,500 | 61,000 | 75,000 | 36,200 | 15,500 | 725 | 6,000 | 901,925 | |
| 72,500 | | | 2,700 | 2,800 | 2,200 | | | | | 10,375 | | 697,175 | |
| 30,500 | 30,000 | | 33,700 | 17,700 | | | | | | | | 261,600 | |
| 13,600 | 26,100 | | 55,600 | 23,500 | 56,900 | 69,600 | 45,600 | 9,900 | 49,600 | | 6,000 | 526,000 | |
| 14,900 | 8,600 | | 15,700 | 11,200 | | | | | | | | 218,600 | |
| | | | | | | | | | | 11,300 | | 11,300 | |
| 66,300 | 99,300 | | | | | | | | | | | 743,200 | |
| | | | | | | | | | | | | 29,400 | |
| | | | | | | | | | | | | 215,800 | |
| 129,400 | 129,400 | 107,100 | 117,800 | 101,300 | 128,400 | 81,700 | 140,400 | 58,600 | 68,500 | 69,600 | 9,800 | 2,599,800 | |
| | | | | | | | | | | | | 59,800 | |
| 15,100 | | | | | | | | | | | | 139,800 | |
| 600 | | | | | | | | | | | | 29,700 | |
| 2,100 | 8,700 | 5,800 | 19,600 | 31,500 | 23,400 | 16,800 | 18,100 | 13,000 | 2,100 | 4,400 | 1,600 | 152,000 | |
| | 3,400 | 300 | 2,700 | 23,100 | 26,000 | 19,300 | 26,200 | 1,600 | 6,400 | 6,100 | 1,200 | 116,300 | |
| | | | | | | | | | | | | 85,300 | |
| | | | 11,000 | 22,600 | | | | | | | | 43,500 | |
| | | | | | | | | | | | | 900 | |
| | | | | | | | | | | | | 8,800 | |
| | | | | | | | | | | | | 1,200 | |
| | | | | | | | | | | | | 72,800 | |
| | | | | | | | | | | | | 5,900 | |
| | | | | | | | | | | | | 68,100 | |
| | | | | | | | | | | | | 17,600 | |
| | | | | | | | | | | | | 83,600 | |
| | | | | | | | | | | | | 122,200 | |
| | | | | | | | | | | | | 23,500 | |
| | | | | | | | | | | | | 13,100 | |
| | | | | | | | | | | | | 8,700 | |
| | | | | | | | | | | | | 13,600 | |
| | | | 563,700 | 55,500 | | | | | | | | 712,700 | |
| | | | | | | | | | | | | 33,200 | |
| 1,510,300 | | | | | | | | | | | | 1,615,400 | |
| | | | | | | | | | | | | 137,500 | |
| | | 54,900 | 85,300 | | | | | | | | | 140,200 | |
| 47,300 | | | | | | | | | | | | 630,400 | |
| 427,700 | | | | | | | | | | | | 432,000 | |
| 123,800 | | | | | | | | | | | | 126,500 | |
| 375,800 | 807,800 | 546,500 | | | | | | | | | | 1,730,100 | |
| | | 277,500 | | | | | | | | | | 277,500 | |
| | | 450,900 | | | | | | | | | | 450,900 | |
| | | | | 128,700 | 782,500 | | | | | | | 911,200 | |
| | | | | | | 4,400 | 18,300 | 55,000 | 30,100 | 16,300 | 6,100 | 130,200 | |
| | | | | | | 29,000 | 32,600 | 18,100 | 29,800 | 16,300 | 6,500 | 132,300 | |
| | | | | | | 169,100 | 258,000 | 110,200 | | | | 537,300 | |
| | | | | | | | | 29,600 | 208,900 | 836,500 | 2,520,600 | 3,595,600 | |
| | | | | | | | | | | | 43,000 | 43,000 | |
| | | | | | | | | | | | 504,200 | 504,200 | |
| 2,940,800 | 1,147,200 | 1,443,000 | 1,011,800 | 522,700 | 1,061,900 | 455,000 | 618,700 | 333,600 | 414,500 | 971,600 | 3,116,000 | 21,082,600 | 100.0% |
| 458,200 | 30,000 | 54,900 | 682,700 | 201,900 | 782,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,638,500 | 12.5% |
| 45,600 | 45,900 | 300 | 58,300 | 46,600 | 82,900 | 93,000 | 76,300 | 12,900 | 59,600 | 6,100 | 522,400 | 1,475,200 | 7.0% |
| 1,779,300 | 116,800 | 728,400 | 115,000 | 127,400 | 42,500 | 65,400 | 93,300 | 91,200 | 45,600 | 17,025 | 12,100 | 4,303,625 | 20.4% |
| 104,600 | 17,300 | 5,800 | 38,000 | 45,500 | 25,600 | 45,800 | 50,700 | 31,100 | 31,900 | 31,075 | 51,100 | 1,553,875 | 7.4% |
| 553,100 | 937,200 | 653,600 | 117,800 | 101,300 | 128,400 | 250,800 | 398,400 | 198,400 | 277,400 | 917,400 | 2,530,400 | 11,111,400 | 52.7% |

※平成16～令和5年度は実績額、令和6年度は令和8年1月末時点の見込額

(単位：千円)

| 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 発行見込み | 計 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|-----------|
| | | | | | | | | | | | | 2,450,000 |

地方消費税交付金(社会保障財源分)が充てられる社会保障施策に要する経費

【歳入】

地方消費税交付金(社会保障財源分) 600,000 千円

【歳出】

地方消費税交付金(社会保障財源分)を充てる
社会保障施策に要する経費 7,804,370 千円

(単位:千円)

| 事業名 | 当初予算額 | 財源内訳 | | | | |
|-----------|-----------|-----------|--------|---------|--------------------|---------|
| | | 特定財源 | | | 一般財源 | |
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | うち社会保障財源分の地方消費税交付金 | |
| 社会福祉事業 | 5,423,319 | 3,717,774 | 9,000 | 178,731 | 1,517,814 | 271,563 |
| 障害者福祉事業 | 1,558,484 | 1,049,412 | 1,500 | 11,672 | 495,900 | 88,725 |
| 老人福祉事業 | 129,203 | 801 | | 24,744 | 103,658 | 18,546 |
| 児童福祉事業 | 3,311,970 | 2,358,573 | 7,500 | 142,315 | 803,582 | 143,775 |
| 生活保護事業 | 423,662 | 308,988 | | | 114,674 | 20,517 |
| 社会保険事業 | 1,765,094 | 294,356 | 0 | 0 | 1,470,738 | 263,140 |
| 国民健康保険事業 | 283,419 | 145,100 | | | 138,319 | 24,747 |
| 後期高齢者医療事業 | 671,769 | 118,491 | | | 553,278 | 98,991 |
| 介護保険事業 | 809,906 | 30,765 | | | 779,141 | 139,402 |
| 保健衛生事業 | 615,957 | 76,879 | 12,300 | 161,821 | 364,957 | 65,297 |
| 病院事業 | 171,611 | | | | 171,611 | 30,704 |
| 母子衛生事業 | 267,565 | 70,748 | 12,300 | 136,257 | 48,260 | 8,635 |
| 予防事業 | 176,781 | 6,131 | | 25,564 | 145,086 | 25,958 |
| 合計 | 7,804,370 | 4,089,009 | 21,300 | 340,552 | 3,353,509 | 600,000 |

※社会保障財源分について

消費税率改定に伴う、引き上げ分の地方消費税収入は、年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための施策に要する経費(社会保障4経費)、その他社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

※地方消費税交付金(社会保障財源分)の用途について

地方消費税交付金の22分の12に相当する額を、各事業に要する一般財源の比率に応じて案分して充当しています。

入湯税が充てられる経費

【歳入】

入湯税 7,987 千円

【歳出】

入湯税を充てる経費 24,867 千円

(単位:千円)

| 事業名 | 当初予算額 | 財 源 内 訳 | | | | |
|---------------------|--------|---------|-----|-----|---------|-------|
| | | 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 | |
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | うち入湯税 | |
| 環境衛生施設の整備 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | |
| 鉱泉源の保護管理施設 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | |
| 消防施設等の整備 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | | | | | |
| 観光施設の整備 | 16,208 | 1,050 | 0 | 670 | 14,488 | 3,599 |
| 水原代官所管理事業 | 3,454 | | | 670 | 2,784 | 1,777 |
| 道の駅管理事業 | 12,754 | 1,050 | | | 11,704 | 1,822 |
| 観光振興 (観光施設の整備除く) | 8,659 | 0 | 0 | 0 | 8,659 | 4,388 |
| 観光事務費 | 7,101 | | | | 7,101 | 2,830 |
| 旅館協同組合支援事業 | 1,558 | | | | 1,558 | 1,558 |
| 合 計 | 24,867 | 1,050 | 0 | 670 | 23,147 | 7,987 |

※入湯税について

入湯税は、地方税法第701条の規定により「環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興(観光施設の整備を含む。)」に要する費用へ充てる目的税です。

森林環境譲与税が充てられる経費

【歳入】

森林環境譲与税

13,193 千円

【歳出】

森林環境譲与税を充てる経費

13,884 千円

(単位:千円)

| 事業名 | 当初予算額 | 財 源 内 訳 | | | | |
|---------------------|--------|---------|-----|-----|---------------|--------|
| | | 特 定 財 源 | | | 一 般 財 源 | |
| | | 国県支出金 | 地方債 | その他 | うち 森林環境譲与税 | |
| 森林の整備に関する施策 | 13,884 | 0 | 0 | 691 | 13,193 | 13,193 |
| 森林環境資源保全・活用推進事業 | 13,884 | | | 691 | 13,193 | 13,193 |
| 森林の整備を担うべき人材の育成及び確保 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 森林の有する公益的機能に関する普及啓発 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 木材の利用の促進 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他の森林の整備の促進に関する施策 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合 計 | 13,884 | 0 | 0 | 691 | 13,193 | 13,193 |

※森林環境譲与税について

森林環境譲与税は、森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条の規定により「森林の整備に関する施策、森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用(脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律(平成二十二年法律第三十六号)第二条第三項に規定する木材の利用をいう。)の促進その他の森林の整備の促進に関する施策」に要する費用へ充てる目的税です。

国民健康保険特別会計予算

歳 入

[単位:千円]

| 款 | 本 年 度 | | 前 年 度 | 比 較 |
|------------|-----------|-------|-----------|----------|
| | | 構成比% | | |
| 1 国民健康保険税 | 740,487 | 17.9 | 743,670 | △ 3,183 |
| 2 一部負担金 | 2,450 | 0.1 | 2,450 | 0 |
| 3 使用料及び手数料 | 299 | 0.0 | 300 | △ 1 |
| 4 県支出金 | 3,088,942 | 74.9 | 3,073,710 | 15,232 |
| 5 財産収入 | 86 | 0.0 | 11 | 75 |
| 6 繰入金 | 283,420 | 6.9 | 314,837 | △ 31,417 |
| 7 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 |
| 8 諸収入 | 8,052 | 0.2 | 8,052 | 0 |
| 9 国庫支出金 | 0 | 0.0 | 0 | 0 |
| 歳入合計 | 4,123,737 | 100.0 | 4,143,031 | △ 19,294 |

歳 出

[単位:千円]

| 款 | 本 年 度 | | 前 年 度 | 比 較 |
|----------------|-----------|-------|-----------|----------|
| | | 構成比% | | |
| 1 総務費 | 62,141 | 1.5 | 62,474 | △ 333 |
| 2 保険給付費 | 3,054,650 | 74.1 | 3,041,593 | 13,057 |
| 3 国民健康保険事業費納付金 | 956,516 | 23.2 | 992,116 | △ 35,600 |
| 4 保健事業費 | 42,550 | 1.0 | 42,193 | 357 |
| 5 基金積立金 | 87 | 0.0 | 12 | 75 |
| 6 公債費 | 1 | 0.0 | 1 | 0 |
| 7 諸支出金 | 6,792 | 0.2 | 3,642 | 3,150 |
| 8 予備費 | 1,000 | 0.0 | 1,000 | 0 |
| 歳出合計 | 4,123,737 | 100.0 | 4,143,031 | △ 19,294 |

後期高齢者医療特別会計予算

歳 入

[単位:千円]

| 款 | 本 年 度 | | 前 年 度 | 比 較 |
|--------------|-----------|-------|-----------|---------|
| | | 構成比% | | |
| 1 後期高齢者医療保険料 | 474,643 | 41.3 | 365,541 | 109,102 |
| 2 使用料及び手数料 | 36 | 0.0 | 36 | 0 |
| 3 繰 入 金 | 671,769 | 58.5 | 641,239 | 30,530 |
| 4 繰 越 金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 |
| 5 諸 収 入 | 2,495 | 0.2 | 1,757 | 738 |
| 歳 入 合 計 | 1,148,944 | 100.0 | 1,008,574 | 140,370 |

歳 出

[単位:千円]

| 款 | 本 年 度 | | 前 年 度 | 比 較 |
|------------------|-----------|-------|-----------|---------|
| | | 構成比% | | |
| 1 総 務 費 | 24,029 | 2.1 | 19,875 | 4,154 |
| 2 後期高齢者医療広域連合納付金 | 1,120,697 | 97.6 | 985,633 | 135,064 |
| 3 保 健 事 業 費 | 3,458 | 0.3 | 2,306 | 1,152 |
| 4 諸 支 出 金 | 310 | 0.0 | 310 | 0 |
| 5 予 備 費 | 450 | 0.0 | 450 | 0 |
| 歳 出 合 計 | 1,148,944 | 100.0 | 1,008,574 | 140,370 |

介護保険特別会計予算

歳入 [単位:千円]

| 款 | 本年度 | | 前年度 | 比較 |
|------------|-----------|-------|-----------|---------|
| | | 構成比% | | |
| 1 保険料 | 1,127,286 | 21.0 | 1,130,176 | △ 2,890 |
| 2 使用料及び手数料 | 50 | 0.0 | 45 | 5 |
| 3 国庫支出金 | 1,193,266 | 22.2 | 1,197,945 | △ 4,679 |
| 4 支払基金交付金 | 1,382,896 | 25.8 | 1,377,860 | 5,036 |
| 5 県支出金 | 782,249 | 14.6 | 779,720 | 2,529 |
| 6 財産収入 | 838 | 0.0 | 84 | 754 |
| 7 繰入金 | 872,011 | 16.2 | 850,005 | 22,006 |
| 8 繰越金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 |
| 9 諸収入 | 11,685 | 0.2 | 8,648 | 3,037 |
| 歳入合計 | 5,370,282 | 100.0 | 5,344,484 | 25,798 |

歳出 [単位:千円]

| 款 | 本年度 | | 前年度 | 比較 |
|-----------|-----------|-------|-----------|--------|
| | | 構成比% | | |
| 1 総務費 | 114,373 | 2.1 | 114,110 | 263 |
| 2 保険給付費 | 4,997,097 | 93.2 | 4,972,573 | 24,524 |
| 3 地域支援事業費 | 254,272 | 4.7 | 253,815 | 457 |
| 4 基金積立金 | 838 | 0.0 | 84 | 754 |
| 5 諸支出金 | 702 | 0.0 | 902 | △ 200 |
| 6 予備費 | 3,000 | 0.1 | 3,000 | 0 |
| 歳出合計 | 5,370,282 | 100.1 | 5,344,484 | 25,798 |

押切外四ヶ大字財産区特別会計予算

歳 入

[単位:千円]

| 款 | 本 年 度 | | 前 年 度 | 比 較 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|
| | | 構成比% | | |
| 1 財 産 収 入 | 5,005 | 97.7 | 5,005 | 0 |
| 2 繰 入 金 | 118 | 2.3 | 487 | △ 369 |
| 3 繰 越 金 | 1 | 0.0 | 1 | 0 |
| 4 諸 収 入 | 1 | 0.0 | 1 | 0 |
| 歳 入 合 計 | 5,125 | 100.0 | 5,494 | △ 369 |

歳 出

[単位:千円]

| 款 | 本 年 度 | | 前 年 度 | 比 較 |
|-------------|-------|------|-------|-------|
| | | 構成比% | | |
| 1 財 産 管 理 費 | 5,025 | 97.9 | 5,394 | △ 369 |
| 2 基 金 積 立 金 | 3 | 0.1 | 3 | 0 |
| 3 諸 支 出 金 | 50 | 1.0 | 50 | 0 |
| 4 予 備 費 | 47 | 0.9 | 47 | 0 |
| 歳 出 合 計 | 5,125 | 99.9 | 5,494 | △ 369 |

令和8年度 当初予算(案)

主要事業説明書

目次

| 会計 | 款 | 項目 | 事務事業名 | 担当課 | 事業区分 (継続・新規) | 令和8年度予算額 (千円) | ページ |
|------------------|---|----|-----------------------|----------|-----------------|------------------|-----|
| 01 一般会計 | | | | | | | |
| 02 総務費 | | | | | | | |
| 01 総務管理費 | | | | | | | |
| 01 一般管理費 | | | | | | | |
| | | | 法規・文書管理事業 | 総務課 | 継続 | 22,805 | 1 |
| | | | 職員研修事業 | 総務課 | 継続 | 5,088 | 1 |
| 04 財産管理費 | | | | | | | |
| | | | 庁舎管理事業 | 総務課 | 継続 | 96,903 | 2 |
| 06 企画費 | | | | | | | |
| | | | ふるさと納税促進対策事業 | まちづくり政策課 | 継続 | 413,831 | 2 |
| | | | 自治会活動応援事業 | まちづくり政策課 | 継続 | 500 | 3 |
| | | | 未来設計サポート事業 | まちづくり政策課 | 継続 | 627 | 3 |
| | | | 出会い・結婚応援事業 | まちづくり政策課 | 継続 | 3,620 | 4 |
| | | | 移住・定住促進事業 | まちづくり政策課 | 継続 | 6,551 | 4 |
| | | | 移住・定住促進(人材確保応援)事業 | まちづくり政策課 | 新規 | 3,000 | 5 |
| | | | お試し空き家暮らし体験事業 | まちづくり政策課 | 継続 | 1,091 | 5 |
| | | | デジタル・トランスフォーメーション推進事業 | デジタル推進課 | 継続 | 12,000 | 6 |
| 07 交通政策費 | | | | | | | |
| | | | 市営バス運行事業 | 総務課 | 継続 | 78,599 | 6 |
| | | | 生活交通確保対策事業 | 総務課 | 継続 | 24,517 | 7 |
| 13 支所費 | | | | | | | |
| | | | 笹神支所管理事業 | 総務課 | 継続 | 126,857 | 7 |
| 03 民生費 | | | | | | | |
| 01 社会福祉費 | | | | | | | |
| 02 障害者福祉費 | | | | | | | |
| | | | 地域生活支援事業 | 福祉支援課 | 継続 | 21,920 | 8 |
| | | | 障害児・者紙おむつ等購入費助成事業 | 福祉支援課 | 継続 | 1,380 | 8 |
| 03 老人福祉費 | | | | | | | |
| | | | 重度心身障害者介護手当支給事業 | 福祉支援課 | 継続 | 6,272 | 9 |
| | | | 高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業 | 福祉支援課 | 継続 | 700 | 9 |
| | | | 高齢者等地域見守り支援事業 | 福祉支援課 | 継続 | 350 | 10 |
| | | | 緊急通報装置貸与事業 | 福祉支援課 | 継続 | 6,287 | 10 |
| 02 児童福祉費 | | | | | | | |
| 02 児童措置費 | | | | | | | |
| | | | 公認保育園管理事業 | こども課 | 継続 | 119,208 | 11 |
| | | | 施設型・地域型保育給付事業 | こども課 | 継続 | 1,604,971 | 11 |
| | | | 利用者支援事業 | こども課 | 新規 | 315 | 12 |
| | | | 乳児等通園支援事業 | こども課 | 新規 | 452 | 12 |
| | | | 保育園舎等改修補助事業 | こども課 | 継続 | 291,622 | 13 |
| 04 衛生費 | | | | | | | |
| 01 保健衛生費 | | | | | | | |
| 02 予防費 | | | | | | | |
| | | | 予防接種事業 | 福祉支援課 | 継続 | 108,409 | 13 |
| 03 母子衛生費 | | | | | | | |
| | | | 妊娠・出産包括支援事業 | こども課 | 継続 | 23,156 | 14 |
| | | | 出産育児助成事業 | こども課 | 継続 | 15,800 | 14 |

| 会計 | 款 | 項 | 目 | 事務事業名 | 担当課 | 事業区分 (継続・新規) | 令和8年度予算額 (千円) | ページ |
|----|---|---|----|---------------------|----------|-----------------|------------------|-----|
| | | | 04 | 健康増進対策費 | | | | |
| | | | | 新潟大学寄附講座設置事業(生活習慣病) | 地域保健課 | 継続 | 20,000 | 15 |
| | | | | 新潟大学寄附講座設置事業(消化器疾患) | 地域保健課 | 継続 | 40,000 | 15 |
| | | | | 新潟大学寄附講座設置事業(運動器疾患) | 地域保健課 | 継続 | 40,000 | 16 |
| | | | | 新潟大学寄附講座設置事業(循環器疾患) | 地域保健課 | 新規 | 20,000 | 16 |
| | | | 02 | 清掃費 | | | | |
| | | | 01 | 清掃総務費 | | | | |
| | | | | 4R推進事業 | 市民生活課 | 継続 | 3,437 | 17 |
| | | | 06 | 農林水産業費 | | | | |
| | | | 01 | 農業費 | | | | |
| | | | 03 | 農業振興費 | | | | |
| | | | | クマ被害対策事業 | 農林課 | 新規 | 1,838 | 17 |
| | | | | オーガニックビレッジ事業 | 農林課 | 継続 | 8,000 | 18 |
| | | | | 有害鳥獣被害対策事業 | 農林課 | 継続 | 11,322 | 18 |
| | | | | 地域おこし協力隊(地域計画)推進事業 | 農林課 | 継続 | 46,922 | 19 |
| | | | | 農業用機械導入支援事業 | 農林課 | 新規 | 30,000 | 19 |
| | | | 07 | 商工費 | | | | |
| | | | 01 | 商工費 | | | | |
| | | | 02 | 商工振興費 | | | | |
| | | | | 安田瓦普及支援事業 | 商工観光課 | 継続 | 6,000 | 20 |
| | | | | 創業・事業展開支援事業 | 商工観光課 | 継続 | 7,300 | 20 |
| | | | 04 | 観光施設費 | | | | |
| | | | | 道の駅管理事業 | 商工観光課 | 継続 | 12,754 | 21 |
| | | | 08 | 土木費 | | | | |
| | | | 02 | 道路橋りょう費 | | | | |
| | | | 04 | 交通安全施設整備費 | | | | |
| | | | | 交通安全施設管理事業 | 建設課 | 継続 | 35,300 | 21 |
| | | | 05 | 道路除雪費 | | | | |
| | | | | 道路除雪施設修繕事業(国庫補助) | 建設課 | 継続 | 241,000 | 22 |
| | | | 04 | 都市計画費 | | | | |
| | | | 01 | 都市計画総務費 | | | | |
| | | | | 住宅リフォーム補助事業 | 建設課 | 継続 | 25,000 | 22 |
| | | | | 虹の架け橋住宅取得支援事業 | 建設課 | 継続 | 28,000 | 23 |
| | | | | 空き家対策事業 | 建設課 | 継続 | 10,886 | 23 |
| | | | | 水原駅前周辺地区まちづくり事業 | まちづくり政策課 | 新規 | 1,020 | 24 |
| | | | 03 | 公園費 | | | | |
| | | | | 瓢湖水きん公園管理事業 | 公園管理事務所 | 継続 | 93,322 | 24 |
| | | | 09 | 消防費 | | | | |
| | | | 01 | 消防費 | | | | |
| | | | 03 | 消防施設費 | | | | |
| | | | | 消防本署管理事業 | 消防本部 | 継続 | 68,163 | 25 |
| | | | 04 | 救急業務費 | | | | |
| | | | | 救急業務ICT化推進事業 | 消防本部 | 新規 | 14,742 | 25 |
| | | | 06 | 災害対策費 | | | | |
| | | | | 災害対策事業 | 危機管理課 | 継続 | 10,672 | 26 |
| | | | | 災害対策備蓄事業 | 危機管理課 | 継続 | 21,333 | 26 |

| 会計 | 款 | 項 | 目 | 事務事業名 | 担当課 | 事業区分 (継続・新規) | 令和8年度予算額 (千円) | ページ |
|--|---|---|---|-------------------------|-------|-----------------|------------------|-----|
| | | | | 10 教育費 | | | | |
| | | | | 01 教育総務費 | | | | |
| | | | | 02 事務局費 | | | | |
| | | | | 小中学校長寿命化等改修事業 | 学校教育課 | 継続 | 271,000 | 27 |
| | | | | 02 小学校費 | | | | |
| | | | | 02 教育振興費 | | | | |
| | | | | 小学校校内教育支援センター運営事業 | 学校教育課 | 継続 | 25,025 | 27 |
| | | | | 03 中学校費 | | | | |
| | | | | 02 教育振興費 | | | | |
| | | | | 中学校校内教育支援センター運営事業 | 学校教育課 | 継続 | 16,776 | 28 |
| | | | | 地域クラブ活動推進事業 | 学校教育課 | 新規 | 12,342 | 28 |
| | | | | 05 学校給食費 | | | | |
| | | | | 01 学校給食費 | | | | |
| | | | | 学校給食費管理事業 | 学校教育課 | 継続 | 229,826 | 29 |
| | | | | 06 社会教育費 | | | | |
| | | | | 06 博物館管理費 | | | | |
| | | | | 吉田東伍記念博物館管理事業 | 生涯学習課 | 継続 | 26,690 | 29 |
| | | | | 07 保健体育費 | | | | |
| | | | | 02 屋内体育施設費 | | | | |
| | | | | 安田体育館管理事業 | 生涯学習課 | 継続 | 103,235 | 30 |
| | | | | 04 介護保険特別会計 | | | | |
| | | | | 03 地域支援事業費 | | | | |
| | | | | 03 包括的支援事業・任意事業費 | | | | |
| | | | | 03 任意事業費 | | | | |
| | | | | 家族介護継続支援事業 | 福祉支援課 | 継続 | 16,658 | 30 |
| <p>※次ページ以降の各事業シート中の「前年度予算額(うち一般財源)」欄は、令和7年度の当初予算額となっています。 このため、令和6年度からの繰越額及び令和7年度中の補正予算に基づく増減額は含まれていません。</p> <p>※「活動・成果状況」欄における「07年度当初」の指標値は、令和7年度当初予算に対しての数値(目標値)となっています。</p> | | | | | | | | |

法規・文書管理事業

8
総務部 総務課

| | | | | | |
|------|--------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 22,805千円 (22,805)千円 |
| 施策 | 02 適切な行政事務の執行とサービス提供 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 5,637千円 (5,637)千円 |
| 基本事業 | 01 情報の適切な公開と保護 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市職員 | | <p>条例・規則等(例規)の制定・改正等の法制執務を行います。</p> <p>例規集を管理・公開します。(ホームページで公開)</p> <p>例規システムにより、公文書を適切に管理します。</p> <p>文書管理システムにより、公文書のライフサイクルを効率的に管理します。</p> | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 例規を最新かつ検索しやすい状態で管理しています。公文書を保存年限に従い適切に保存しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 例規集(ホームページ)の例規加除件数(件) | 216 | 170 | 200 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 最新の状態に更新されている例規の割合(%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | 保存年限内に廃棄された公文書数(部) | 0 | 0 | 0 |

職員研修事業

11
総務部 総務課

| | | | | | |
|------|--------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 5,088千円 (5,088)千円 |
| 施策 | 01 行政経営の推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 4,293千円 (4,293)千円 |
| 基本事業 | 03 組織・人事マネジメントの推進 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市職員 | | <p>職場内研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JTの実践 ・外部講師による研修(コンプライアンス研修) ・eラーニング研修 <p>職場外研修を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村職員研修(階層別研修、専門研修) ・市町村職員中央所(アカデミー)研修 <p>新規事業の構築や事業推進のための先進地視察を行います。</p> | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 各階層で必要とされる業務遂行上の知識・技術を習得しています。行政実務に即した知識・技術を習得しているとともに、専門能力が養成されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 研修職員数(人) | 230 | 230 | 250 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 受講した研修の満足度(%) | 91.2 | 99 | 99 |
| | 成果 | | | | |

庁舎管理事業

19
総務部 総務課

| | | | | | |
|------|--------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 96,903千円 (70,458)千円 |
| 施策 | 01 行政経営の推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 84,766千円 (84,356)千円 |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市役所庁舎 | | 市役所庁舎を適切に維持管理します。 ・業務委託による維持管理 警備業務、清掃業務、機械設備等点検業務、電話交換業務、その他維持管理業務 ・庁舎修理及び光熱水費 破損修理、機械設備修理、光熱水費の支払 ・直営による維持管理 令和8年度は庁舎の長寿命化を図るため、水原保健センターの空調設備更新、庁舎及び水原保健センターの照明LED化を行います。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 庁舎の各設備等が機能どおりに稼働しています。庁舎の秩序及び美観が保持されています。火災及び盗難の予防が図られています。 | | | | | |
| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 修繕件数 (件) | 30 | 30 | 30 |
| | 活動 | 光熱水費 (千円) | 24,105 | 27,236 | 23,464 |
| | 成果 | 市役所庁舎の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |

ふるさと納税促進対策事業

33
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|-------------------|------------|-----------------------|-------------------------|--------------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 413,831千円 (413,831)千円 |
| 施策 | 04 地域を担う人材の確保 育成 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 367,860千円 (367,860)千円 |
| 基本事業 | 02 関係人口の創出 | | | | |

| | | | | | |
|------------------------------------|----|---|---------|---------|---------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市外の人 | | 市への寄附 (ふるさと納税) を募集し、寄附者に金額に応じた返礼品 (市の特産品など) を贈呈します。また、寄附は自然環境や子どもを守り育てる事業等の財源として活用します。 寄附額を増やすため、次のことに取り組みます。 ・費用対効果を最大限発揮する広報を行います。 ・新規返礼品を募集するとともに、既存の返礼品と併せて掲載内容をブラッシュアップします。 ・現地決済型ふるさと納税の利用促進により、市内観光の利便性向上と活性化を図ります。 ・ポータルサイトの有効性を検証し、注力するサイト、運用を見直すサイトを見極めます。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 阿賀野市へふるさと納税する人が増え、ふるさと納税額が増加しています。 | | | | | |
| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 新聞 雑誌等への記事掲載回数 (回) | 27 | 15 | 20 |
| | 活動 | 返礼品数 (品) | 711 | 750 | 900 |
| | 成果 | ふるさと納税件数 (件) | 37,241 | 42,000 | 47,000 |
| | 成果 | ふるさと納税額 (千円) | 765,304 | 760,000 | 860,000 |

自治会活動応援事業

962
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|---------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 500千円 (500)千円 |
| 施策 | 02 市民によるまちづくり活動の活性化 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 600千円 (600)千円 |
| 基本事業 | 01 自治会活動の活性化 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 自治会 | | 自治会が抱える課題の解決に向け、地域住民が一体となって取り組む活動を支援します。また、単独の自治会だけでは解決できない課題に対し、近隣の複数の自治会での取り組みや市民団体との協働の活動を推奨します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 対象：市内自治会が行う自主的・主体的な活動 補助基準額：自治会世帯数に2,000円を乗じた額又は20万円のいずれか低い額が上限(30世帯以下の自治会は上限6万円) 補助率：2分の1、ただし、新規・拡大事業のうち防災・防火活動は4分の3 | | | |
| 自治会が課題解決や活性化のために積極的に取り組んでいます。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 自治会に対する補助金交付件数(件) | 0 | 5 | 4 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 本補助を受けた事業件数(累計)(件) | 6 | 11 | 15 |
| | 成果 | | | | |

未来設計サポート事業

1052
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和06年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 627千円 (165)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 649千円 (171)千円 |
| 基本事業 | 06 結婚意識の向上 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 中学生 | | キャリア教育の一環として授業(総合学習)の2コマを使い、ライフデザイン講座を実施します。 ・実施内容...講師による講義、グループワーク、ライフプランの作成、グループ発表 ・対象校...市内中学校4校 セミナーの成果を検証するため、セミナー開始前後にアンケートを実施します。 アンケート結果及び取組内容等をまとめた報告書を作成します。 報告書は市内中学校へ共有し、市ホームページに掲載します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 人生における仕事・結婚・子育て・ワークライフバランス各々の知識や情報について総合的に学ぶことにより、自分の理想とする将来を実現するために、具体的に考え行動しています。 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 実施回数(回) | 4 | 4 | 4 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 結婚や子育てに対する意識が高まったと回答した生徒の割合(%) | 69.3 | 70.0 | 80.0 |
| | 成果 | ライフデザイン(将来)について考えるきっかけとなったと回答した生徒の割合(%) | 85.6 | 85.0 | 90.0 |

出会い 結婚応援事業

854
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 3,620千円 (620)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 4,520千円 (770)千円 |
| 基本事業 | 06 結婚意識の向上 | | | | |

| | | | | | |
|--------------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市内に住所を有する世帯 | | 新婚世帯の住宅取得や賃借・引越しに係る費用を補助します。 ・補助対象世帯...申請日における夫婦双方の年齢が39歳以下 ・補助金額...1世帯当たり上限30万円 夫婦双方の年齢が29歳以下で、住宅取得又はリフォーム費用を補助対象経費として申請する場合は上限60万円 「ハートマッチにいがた」臨時窓口を開設します。 ホームページ・LINE@等による情報発信を行います。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 市内で結婚新生活をスタートさせて子どもを産み育てる世帯が増加しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 補助金交付額 (千円) | 3,218 | 4,500 | 3,600 |
| | 活動 | LINE@等による情報発信回数 (回) | 9 | 10 | 10 |
| | 成果 | 補助を受けて新生活を開始した世帯の数 (世帯) | 11 | 12 | 10 |
| | 成果 | | | | |

移住・定住促進事業

39
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|-------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 6,551千円 (2,308)千円 |
| 施策 | 04 地域を担う人材の確保・育成 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 4,406千円 (1,387)千円 |
| 基本事業 | 01 移住・定住の促進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 移住・定住に関心を持っている人 | | ホームページ専用サイトに、各種イベント・出展情報の紹介などの情報発信を行います。 SNS等を活用して市の情報を発信します。 ○首都圏で行われる移住イベントへの出展や有楽町にある移住相談窓口で移住相談会を開催します。 ○1人1人の希望に合わせて、日程やスケジュールを決めるオーダーメイド型の移住体験を実施し、参加者の交通費の一部を補助します。 一定の条件を満たして東京圏から移住してきた人に対し、移住支援補助金を交付します。 リズムハウス瓢湖を活用してワーケーションの促進を図ります。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 当市への移住・定住に関する必要な情報を入手しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | ホームページ専用サイトの情報更新回数 (回) | 17 | 12 | 12 |
| | 活動 | SNS投稿数 (回) | 79 | 70 | 70 |
| | 成果 | ホームページ専用サイトの年間アクセス件数 (件) | 11,973 | 20,000 | 20,000 |
| | 成果 | SNSフォロワー数 (人) | 1,531 | 1,300 | 1,600 |

移住・定住促進(人材確保応援)事業

1099
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|-------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 3,000千円 (1,500)千円 |
| 施策 | 04 地域を担う人材の確保・育成 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 01 移住・定住の促進 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象(誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段(事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市内に事業所を有する企業 | | 市内企業の魅力や仕事内容・就業環境が効果的に伝わるような人材確保策・人材活用策への課題解決に向けた伴走支援を行います。 | | | |
| 意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 移住・定住検討者に向けて、市内企業の魅力的な情報を発信し、認知度向上を図ります。 | | | |
| 移住検討者のニーズを満たす「仕事」の情報が充実化され、移住・定住希望地として選ばれています。 | | ・セミナーによる採用市場の動向、求職者ニーズの理解等 ・採用戦略の設計、実行計画の策定等の個別支援 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 伴走支援した市内の事業所数(社) | - | - | 5 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 採用プロセス就業環境改善率(%) | - | - | 20 |
| | 成果 | 支援対象企業における新規採用者数(人) | - | - | 1 |

お試し空き家暮らし体験事業

1027
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|-------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 1,091千円 (1,020)千円 |
| 施策 | 04 地域を担う人材の確保・育成 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 1,112千円 (41)千円 |
| 基本事業 | 02 関係人口の創出 | | | | |

| | | | | | |
|------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象(誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段(事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 移住・定住に関心を持っている人 | | 移住検討者に最大1か月程度笹神地域の空き家に住んでもらい、当市での暮らしを体験してもらいます。 (必要最低限の家電は貸出し、光熱水費実費相当分のみ参加費として徴収) 体験期間中は体験者等との相談会等を実施し、移住に関する情報提供等の必要な支援を行います。 | | | |
| 意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 本市への移住者が増加しています。 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | お試し空き家暮らし体験実施回数(回) | 10 | 10 | 10 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 本事業を利用して移住した人数(人) | 2 | 3 | 3 |
| | 成果 | | | | |

デジタル・トランスフォーメーション推進事業

271
総務部 デジタル推進課

| | | | | | |
|------|--------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営 | 計画年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 12,000千円 (12,000)千円 |
| 施策 | 01 行政経営の推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 12,000千円 (12,000)千円 |
| 基本事業 | 05 行政のデジタル化の推進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民、職員 | | 国の地方創生人材支援制度を活用してデジタル技術に精通した専門人材の受入を行い、市役所内におけるデジタル技術の活用と職員のデジタル技術取得に向けた人材育成を推進します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 市民生活の利便性の向上と行政運営の効率化が図られています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 専門人材受入件数 (件) | 1 | 1 | 1 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 専門人材活動日数 (日) | 221 | 200 | 200 |
| | 成果 | | | | |

市営バス運行事業

55
総務部 総務課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 78,599千円 (66,729)千円 |
| 施策 | 03 公共交通の整備推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 82,757千円 (69,297)千円 |
| 基本事業 | 01 市内の交通手段の確保 | | | | |

| | | | | | |
|------------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民 | | 市営バスを運行します。 (料金)100円(減免制度あり) <R8.4~R9.3> ・A Iオンデマンド運行...運行エリアを市内全域に拡大 (運行日)平日(運行方法)ミーティングポイント方式 (予約方法)ウェブ予約、電話予約 ・定時定路線運行 (毎日運行)五頭温泉郷線(平日運行)分田線 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 市内における通勤、通学、通院、買い物等の交通手段が確保されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 市営バスの運行路線数 (~ R6) 市営バス(定時定路線)の運行路線数 (R7~)(路線) | 11 | 2 | 2 |
| | 活動 | 市営バスの年間運行便数 (~ R6) 市営バス(A オンデマンド)の年間運行日数 (R7~)(便/日) | 19,795 | 239 | 239 |
| | 成果 | 1運行当たり平均乗車人数 (~ R6) 1日当たり平均乗車人数(定時定路線)(R7~)(人) | 3.40 | 128.4 | 134.8 |
| | 成果 | 1日当たり平均乗車人数(A オンデマンド)(R6~)(人) | 65 | 214.2 | 257.0 |

生活交通確保対策事業

56
総務部 総務課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 24,517千円 (24,517)千円 |
| 施策 | 03 公共交通の整備推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 17,200千円 (17,200)千円 |
| 基本事業 | 02 市外への交通手段の確保 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 交通事業者 | | 廃止代替路線及び生活交通路線に位置付けられる路線の運行欠損金に対する補助金を交付します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | (廃止代替路線) ・市役所～保田車庫前 ・市役所～五泉高校/五泉駅前通 | | | |
| 市外へのバス路線が維持されています。 | | (生活交通路線) ・新潟～京ヶ瀬営業所 ・新潟～水原 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 補助金交付対象の廃止代替路線数 (路線) | 2 | 2 | 2 |
| | 活動 | 補助金交付対象の生活交通路線に位置付けられる路線数 (路線) | 2 | 2 | 2 |
| | 成果 | 維持された廃止代替路線数 (路線) | 2 | 2 | 2 |
| | 成果 | 維持された生活交通路線数 (路線) | 2 | 2 | 2 |

笹神支所管理事業

78
総務部 総務課

| | | | | | |
|------|--------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 政策 | 07 市役所機能の整備 強化と信頼される行政運営 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 126,857千円 (21,779)千円 |
| 施策 | 01 行政経営の推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 16,479千円 (16,403)千円 |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 笹神支所庁舎 | | 笹神支所庁舎を適切に維持管理します。 ・業務委託による維持管理 警備業務、清掃業務、機械設備等点検業務、その他維持管理業務 ・庁舎内修理及び光熱水費 庁舎内外小破修理、機械設備修理、光熱水費の支払い ・直営による維持管理 令和8年度は庁舎の長寿命化を図るため、屋上防水及び外壁改修、庁舎照明LED化を行います。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 支所庁舎の各設備等が機能どおりに稼働しています。庁舎の秩序及び美観が保持されています。火災及び盗難の予防が図られています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 修繕件数 (件) | 15 | 15 | 15 |
| | 活動 | 光熱水費 (千円) | 8,528 | 6,268 | 4,613 |
| | 成果 | 笹神支所庁舎の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 10 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |

地域生活支援事業

119
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 21,920千円 (6,241)千円 |
| 施策 | 02 障がい者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 22,528千円 (6,469)千円 |
| 基本事業 | 02 地域生活支援の推進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 障がい者で自立した日常生活を送るために支援が必要な人 | | 地域で自立した生活を送るための事業を実施します。 (実施事業) 手話奉仕員等派遣事業、日常生活用具等給付事業、移動支援事業、訪問入浴サービス事業、日中一時支援事業、自動車運転転免取得費助成事業、身体障害者用自動車改造費助成事業、更生訓練費給付事業、就職支度金給付事業、広報等音声訳事業 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 障がい者が支援を受けることで地域で自立した日常生活、社会生活を送ることができています。 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 実施事業数 (個) | 10 | 10 | 10 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 地域生活支援事業利用者数 (人) | 1,412 | 1,500 | 1,400 |
| | 成果 | | | | |

障害児 紙おむつ等購入費助成事業

932
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：令和02年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 1,380千円 (1,380)千円 |
| 施策 | 02 障がい者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 1,293千円 (1,293)千円 |
| 基本事業 | 02 地域生活支援の推進 | | | | |

| | | | | | |
|------------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 在宅で常時紙おむつ等を使用している 1歳から64歳までの障がい児・者 | | 紙おむつ購入に係る費用の一部を助成します。 【対象要件】次のいずれかに該当する人 身体障害者手帳1、2級 療育手帳A 精神障害者保健福祉手帳1級 特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当 該当者 【助成額】 ・生活保護、市町村民税非課税世帯 5,000円/月 ・市町村民税均等割課税世帯 3,500円/月 ・市町村民税所得割課税世帯 2,000円/月 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 障がい児・者の経済的負担が軽減されています。 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 支給者数 (人) | 37 | 43 | 41 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 本事業により負担軽減を受けている人の割合 (%) | 97.4 | 100 | 100 |
| | 成果 | | | | |

重度心身障害者介護手当支給事業

144
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 6,272千円 (6,272)千円 |
| 施策 | 01 高齢者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 6,732千円 (6,732)千円 |
| 基本事業 | 04 日常生活の支援 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|--|-----------|-----------|-----------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 在宅で常時介護を必要とする要介護者等を介護する者 ただし、世帯の市民税所得割額が20万円未満で、かつ調査票7点以上であること | | 介護者へ介護手当を支給します。 ・申請の後、保健師等が調査を行います。 ・支給前に現況確認調査を行い支給の可否を決定します。 【支給額等】 ・月額 5,000円 4か月分を年3回にわけて支給します。 【要件】 ・施設入所者は対象外です。 ・調査票が基準点7点に達しない場合は対象外です。 ・世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は支給されません。 ・月の在宅日数が10日に満たない場合は支給されません。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 在宅で重度の要介護者を介護する者の精神的、経済的負担が軽減されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 審査件数 (件) | 364 | 440 | 420 |
| | 活動 | 支給金額 (円) | 6,055,000 | 6,682,000 | 6,235,000 |
| | 成果 | 認定者で重度心身障害者介護手当による負担軽減を受けている人の割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | 重度心身障害者介護手当の認定に対する不服申立件数 (件) | 0 | 0 | 0 |

高齢者世帯等雪下ろし費用助成事業

143
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 700千円 (700)千円 |
| 施策 | 01 高齢者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 700千円 (700)千円 |
| 基本事業 | 04 日常生活の支援 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 65歳以上の高齢者世帯、母子世帯及び身体障がい者世帯等で、自力で雪下ろしが不可能な世帯 (市民税非課税世帯のみ) | | 雪下ろし費用を助成します。 支給額等：1回の作業につき20,000円以内 (年3回まで) 要件：労力的、金銭的にも親、子、兄弟、姉妹、親戚等から援助を受けられない世帯 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 降雪期の家屋損壊等の不安が解消されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 申請件数 (件) | 258 | 250 | 250 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 雪下ろし作業実施延べ件数 (件) | 30 | 35 | 35 |
| | 成果 | | | | |

高齢者等地域見守り支援事業

152
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：平成26年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 350千円 (350)千円 |
| 施策 | 01 高齢者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 350千円 (350)千円 |
| 基本事業 | 04 日常生活の支援 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 自治会 | | 自治会が行う避難行動要支援者名簿登載者等の居宅玄関前通路(緊急避難路)の除雪作業に対して補助金を交付します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 補助金額：1件1,000円(上限10万円) 保険料相当額も上限内で対象経費として補助 | | | |
| 避難行動要支援者名簿登載者等の降雪期における緊急避難路を確保する取組が行われています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 申請自治会数(自治会) | 24 | 15 | 15 |
| | 活動 | 補助金額(千円) | 330 | 350 | 350 |
| | 成果 | 除雪年間延べ件数(件) | 325 | 350 | 350 |
| | 成果 | | | | |

緊急通報装置貸与事業

145
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 6,287千円 (6,077)千円 |
| 施策 | 01 高齢者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 6,234千円 (6,072)千円 |
| 基本事業 | 04 日常生活の支援 | | | | |

| | | | | | | | | | | | |
|---|----------|--|--------|--------|--------|-----------|------|---------------|---------|-------------|----------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | | | | | | | |
| 概ね65歳以上の単身世帯または寝たきり等の高齢者がいる高齢者のみの世帯等で、緊急時の対応が困難と認められる世帯 | | 在宅中の緊急時に、ボタンを押すだけで委託業者へ24時間通報できるペンダント型の通報機器を貸与します。 (委託業者が通報を受け必要な対応を取ります。) | | | | | | | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 【利用者負担額】 | | | | | | | | | |
| 在宅での孤独死や事故死等が防止されています。高齢者等とその家族の緊急時の不安が解消されています。 | | <table border="0"> <tr> <td>・市民税非課税世帯</td> <td>負担なし</td> </tr> <tr> <td>・市民税均等割のみ課税世帯</td> <td>月額 500円</td> </tr> <tr> <td>・市民税所得割課税世帯</td> <td>月額1,000円</td> </tr> </table> | | | | ・市民税非課税世帯 | 負担なし | ・市民税均等割のみ課税世帯 | 月額 500円 | ・市民税所得割課税世帯 | 月額1,000円 |
| ・市民税非課税世帯 | 負担なし | | | | | | | | | | |
| ・市民税均等割のみ課税世帯 | 月額 500円 | | | | | | | | | | |
| ・市民税所得割課税世帯 | 月額1,000円 | | | | | | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 | | | | | | |
| | 活動 | 機器貸与件数(累計)(件) | 121 | 118 | 119 | | | | | | |
| | 活動 | | | | | | | | | | |
| | 成果 | 親族等に通報した年間延べ件数(緊急時のみ)(件) | 11 | 10 | 10 | | | | | | |
| | 成果 | | | | | | | | | | |

公認保育園管理事業

177

民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 119,208千円 (18,270)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 105,808千円 (26,567)千円 |
| 基本事業 | 02 多様な保育サービスの充実 | | | | |

| | | | | | |
|----------------------------------|----|--|---------|---------|---------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 認可保育園を運営する法人 | | 国・県の基準に基づき、認可保育園を適正に運営している法人に対し、国が示した公定価格(対象施設の規模や運営形態、職員の経験年数及び入所児童の年齢ごとに設定された保育単価×入所児童数)を各施設に給付。また、市外の保育所に通園する市内在住児童の場合も給付。 私立保育所 市内2カ所+市外 保護者負担金：市で徴収 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 保護者が安心して就労でき、子どもも安全な環境で保育されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 委託金額(千円) | 115,249 | 105,808 | 119,208 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 教育・保育施設の設備運営基準不足や未整備による事故・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | (代替)教育・保育施設の入所延べ児童数(市外を含む)(人) | 720 | 648 | 593 |

施設型 地域型保育給付事業

180

民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 1,604,971千円 (359,362)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 1,614,518千円 (371,144)千円 |
| 基本事業 | 02 多様な保育サービスの充実 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|--|-----------|-----------|-----------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 保育園児の保護者 認定こども園 | | 国の基準による多子世帯への利用者負担額の軽減に加え、市が上乘せして保育料の軽減措置を行います。 国の基準 小学校就学前までの子どもが2人以上いる場合、第2子半額、第3子以降は無料とし、これに加え年収約360万円未満の世帯は子どもの年齢に関わらず、第2子半額、第3子以降の保育料は無料。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 保育園児の保護者の経済的負担が軽減されています。設備運営基準を満たし、継続して安定的に運営できる施設となっています。 | | 国が示した公定価格(対象施設の規模や運営形態、職員の経験年数及び入所児童の年齢ごとに設定された保育単価×入所児童数)を各施設に給付。 認定こども園数 12園 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 保育料無料化の対象範囲 | 拡大 | 据置 | 据置 |
| | 活動 | 給付金額(千円) | 1,616,085 | 1,614,518 | 1,604,971 |
| | 成果 | 保護者負担軽減額(千円) | 60,461 | 81,766 | 6,554 |
| | 成果 | 教育・保育施設の設備運営基準不足や未整備による事故・トラブル件数(件) | 0 | 0 | 0 |

利用者支援事業

1100
民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 315千円 (53)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減 | | | | |

| | | | | | |
|----------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 子育てする保護者 | | ○地域子育て相談機関を運営する事業者()に対し、その経費の一部を補助します。 ()市内で保育施設や子育て支援センターを運営する者 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 【事業内容】 ・子育ての相談助言を行う ・子育ての情報発信を行う ・こども家庭センターの補完を担う | | | |
| 子育てに関する不安を解消し、安心して子育てできるようになります。 | | 【開設日数等】 ・一日3時間以上、週3日以上開所 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 地域子育て相談機関の設置数 (か所) | - | - | 1 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 地域子育て相談機関における子育て相談延べ件数 (件) | - | - | 60 |
| | 成果 | こども家庭センターと連携 協働で実施した業務延べ件数 (件) | - | - | 24 |

乳児等通園支援事業

1101
民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 452千円 (58)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 02 多様な保育サービスの充実 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 保育園に在籍していない生後6か月から満3歳未満の児童 | | ○乳幼児通園支援事業を実施する事業者に対し、利用にかかる費用の一部を負担します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 【事業内容】 ・市が利用承認を行い、利用の都度、利用者が自ら希望する施設を選択する。 ・市内の保育施設は、決められた日・時間に限定して保育サービスを提供する。 ・利用費用は、子ども・子育て支援法に基づき市町村が施設に負担する費用と利用者が負担する費用で賄う。 ・児童一人あたり、月10時間を利用の上限とする。 | | | |
| 児童の良質な育成環境が整備され、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにに応じた支援の強化が図られます。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 市内における定員数 (人) | - | - | 9 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 年間延べ利用者数 (人) | - | - | 336 |
| | 成果 | | | | |

保育園舎等改修補助事業

189
民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成28年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 291,622千円 (91,207)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 43,101千円 (1,567)千円 |
| 基本事業 | 02 多様な保育サービスの充実 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 保育施設運営法人 | | 市内保育施設の園舎建替えや大規模改修に係る費用を補助します。老朽化により大規模改修が必要な園舎が多いため、計画的に整備を進めます。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | <ul style="list-style-type: none"> ・令和8,9年度改築予定：おとぎのくにこども園 ・令和9年度改築予定：安野こども園 ・令和10,11年度改築予定：京ヶ瀬こども園 | | | |
| 保育園舎等の計画的な改修により、入園児が快適な保育園生活を送ることができます。 | | | | | |
| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 補助件数 (件) | 0 | 2 | 1 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 改修件数 (累計) (園) | 3 | 5 | 5 |
| | 成果 | 建替え件数 (累計) (園) | 4 | 4 | 5 |

予防接種事業

219
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 108,409千円 (79,945)千円 |
| 施策 | 03 健康づくりの推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 121,238千円 (92,100)千円 |
| 基本事業 | 06 感染症予防対策の推進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 20歳未満で定期接種対象の市民 | | 医療機関に委託し接種します。 【法定接種】五種混合、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん風しん混合、麻しん、風しん、日本脳炎、BCG、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、水痘、B型肝炎、ロタウイルス | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 【法定外接種】インフルエンザ (生後6月以上中学生以下) 助成による無料化 出生後に就学前までの定期接種の予診票接種券を交付します。 日本脳炎2期、二種混合、子宮頸がん予防ワクチン接種対象者に個別通知します。 未接種者への接種を勧奨します。 | | | |
| 感染症の発症を予防するために、予防接種を受けています。 | | | | | |
| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 実施予防接種数 (種類) | 18 | 17 | 16 |
| | 活動 | インフルエンザ助成の対象者数 (人) | 4,175 | 4,176 | 3,821 |
| | 成果 | 麻しん風しん (1期・2期) 予防接種率 (%) | 92.4 | 96.8 | 96.8 |
| | 成果 | インフルエンザ1回目接種率 (%) | 53.9 | 70.0 | 70.0 |

妊娠・出産包括支援事業

870
民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成30年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 23,156千円 (4)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 24,274千円 (1,789)千円 |
| 基本事業 | 01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 妊産婦、乳児とその保護者 | | 妊産婦及び乳幼児等の実情を把握します。(妊娠届出・母子手帳交付) 妊娠・出産・育児に関する各種の相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導を行います。 妊娠届出時にプランを策定します。 保健医療又は福祉の関係機関との連絡調整を行います。 産後ケア事業を実施します。 妊婦のための支援給付事業として、伴走型支援と経済的支援を実施します。 ○子育てアプリで妊娠期から主に就学前までに必要な情報を発信します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 支援の必要な対象者に適切な支援が提供されています。相談しやすい環境となることで子育て世代の不安を軽減し、悩みが解決されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 妊娠届時の相談者数 (人) | 168 | 160 | 160 |
| | 活動 | 妊娠期の相談件数 (妊娠 8か月時連絡 + 訪問)(人) | 168 | 160 | 160 |
| | 成果 | 妊娠届出者のうちプランを作成した人の割合 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | 妊娠・出産の支援に満足している人の割合 (%) | 97.3 | 100 | 100 |

出産育児助成事業

965
民生部 こども課

| | | | | | |
|------|------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和03年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 15,800千円 (0)千円 |
| 施策 | 01 子育て環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 16,200千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 01 妊産婦・乳幼児・保護者の交流と不安軽減 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 乳児の保護者 | | 分娩費用と1歳までの紙おむつ費用として総額100,000円を助成します。 (助成額) 分娩費用助成額40,000円 紙おむつ助成額60,000円(1歳の誕生日まで月額5,000円) (条件) 分娩費用助成額は、産婦が出産翌月初日から産後4か月まで市内に住所を有すること。紙おむつ助成額は対象児保護者が市内に住所を有する前月までを支給対象月とします。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 経済的な負担が軽減されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 母子健康手帳交付時等の周知件数 (件) | 141 | 175 | 156 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 助成により負担が軽減された保護者の人数 (累計)(人) | 535 | 704 | 860 |
| | 成果 | | | | |

新潟大学寄附講座設置事業 (生活習慣病)

241
民生部 地域保健課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|------------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成27年度 終了：令和09年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 20,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 02 地域医療体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 20,000千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 01 あがの市民病院の機能強化 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 新潟大学医学部 | | 新潟大学医学部に「健康寿命延伸・生活習慣病予防治療医学講座」を開設します。 ・令和6年10月1日から令和9年9月30日までの3年間 ・寄附総額 6,000万円 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | (講座の取組内容) ・中学生生活習慣病予防事業、20歳の健康プレゼント事業の健診データ及び生活習慣アンケートを解析し、若いうちから健康意識を向上させます。 ・糖尿病・生活習慣病予防治療センターでの臨床データを解析し、生活習慣病の予防に取り組みます。 ・医学部学生の教育を目的とした生活習慣病予防プログラムの立案・臨床実習を行います。 | | | |
| 市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、生活習慣病予防対策等の研究が行われています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 寄附金額 (千円) | 20,000 | 20,000 | 20,000 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 糖尿病 生活習慣病予防治療センター設置数 (か所) | 1 | 1 | 1 |
| | 成果 | 本事業により研究に従事している医師数 (人) | 4 | 4 | 4 |

新潟大学寄附講座設置事業 (消化器疾患)

899
民生部 地域保健課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|------------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成30年度 終了：令和08年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 40,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 02 地域医療体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 40,000千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 01 あがの市民病院の機能強化 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 新潟大学医学部 | | 新潟大学医学部に「健康寿命延伸・消化器疾患先制医学講座」を開設します。 ・令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2,000万円 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | (講座の取組内容) ・若いうちから体の仕組みに興味を持ってもらい、病気に関心を持つことで、家庭内への啓発活動を行います。 ・健康寿命のための健康教育 (寄附講座講演会) を実施します。 ・外来診療や内視鏡検査の実施を維持します。 | | | |
| 市民の各種健診等のデータが大学医学部の専門医によって解析され、消化器疾患等の研究が行われています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 寄附金額 (千円) | 40,000 | 40,000 | 40,000 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 消化器病センター設置数 (か所) | 1 | 1 | 1 |
| | 成果 | 本事業により研究に従事している医師数 (人) | 3 | 3 | 3 |

新潟大学寄附講座設置事業 (運動器疾患)

915
民生部 地域保健課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：令和元年度 終了：令和09年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 40,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 02 地域医療体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 40,000千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 01 あがの市民病院の機能強化 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 新潟大学医学部 | | 新潟大学医学部に「健康寿命延伸・運動器疾患医学講座」を開設します。 ・令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間 ・寄附総額 1億2,000万円 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | (講座の取組内容) ・70歳、75歳を対象とした基本チェックリスト等によるフレイルアンケートの解析と、得られた知見に基づく介護予防・自立支援に資する取組への提言を行います。 ・市民へのフレイル予防の啓発や健康寿命延伸のための寄附講座講演会(健康講座塾)を実施します。 | | | |
| 市民の各種健診等のデータが新潟大学医学部の専門医によって解析され、運動器疾患等の研究が行われています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 寄附金額(千円) | 40,000 | 40,000 | 40,000 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 骨関節疾患センター設置数(か所) | 1 | 1 | 1 |
| | 成果 | 本事業により研究に従事している医師数(人) | 4 | 4 | 4 |

新潟大学寄附講座設置事業 (循環器疾患)

1102
民生部 地域保健課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|------------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和10年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 20,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 02 地域医療体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 01 あがの市民病院の機能強化 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 新潟大学医学部 | | 新潟大学医学部に「地域を紡ぐ循環器総合医療学講座」を開設します。 ・令和8年4月1日から令和11年3月31日までの3年間 ・寄附総額 6,000万円 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | (講座の取組内容) ・循環器疾患の診療体制を整備します。(包括的心臓リハビリテーション等を実施できる体制・新潟大学及び周辺医療機関と連携した診療体制) ・健康寿命のための健康教育(寄附講座講演会)を実施します。 | | | |
| 循環器診療を進め、疾患の予防、早期発見、治療により医療費を抑えます。 あがの市民病院と新潟大学医学部及び周辺医療機関との連携強化し循環器疾患の診療体制を整備・構築します。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 寄附金額(千円) | - | - | 20,000 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 一般循環器病センター設置数(か所) | - | - | 1 |
| | 成果 | 本事業により事業に従事している医師数(人) | - | - | 3 |

4R推進事業

254
民生部 市民生活課

| | | | | | |
|----------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画 年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 3,437千円 (3,437)千円 |
| 施策 | 06 生活衛生 環境の保全 | | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 3,168千円 (3,168)千円 |
| 基本 事業 | 01 4Rの推進 | 予算書 ページ | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民 | | <p>○ごみの減量化、資源の有効活用、公平な負担の実現を目的にごみの有料化を図ります。</p> <p>広報紙、ホームページ等での啓発を実施します。</p> <p>・4Rに関する記事(抑制、減量、再使用、再資源)</p> <p>クリーンセンターあがのがわの受入に対応した分別方法の徹底を周知します。</p> <p>ごみ分別の推進に係る市政出前講座や市民環境講座を開催します。</p> <p>家庭から排出される生ごみの減量化及び焼却の効率化、堆肥としての資源化のため、生ごみ処理器の購入費を補助します。対象者：家庭から排出される生ごみを処理するため生ごみ処理器を購入・設置した人 補助率：購入額の2分の1以内(上限：電動式30,000円、その他3,000円)</p> | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 3Rの実践により、廃棄物の発生を抑制し、適正に処理しています。また、4Rの啓発活動を通じ4Rの意識高揚が図られています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 広報紙による啓発回数(累計)(回) | 49 | 54 | 59 |
| | 活動 | 生ごみ処理器補助申請件数(累計)(~R6) 環境出前授業の開催回数(R7~)(件/回) | 7 | 5 | 5 |
| | 成果 | 環境出前授業を受けた人数(R7~)(人) | - | 304 | 300 |
| | 成果 | 生ごみ処理器助成金による生ごみ処理器設置世帯(~R6)(世帯) | 7 | 5 | 12 |

クマ被害対策事業

1103
産業建設部 農林課

| | | | | | |
|----------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画 年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 1,838千円 (512)千円 |
| 施策 | 06 暮らしの安全対策の推進 | | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本 事業 | 99 施策の総合推進 | 予算書 ページ | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民等 | | <p>クマが出没した際に、対応マニュアルに基づき情報収集や注意喚起、捕獲等を行います。</p> <p>人の日常生活圏及びその付近でクマが目撃され、人身被害が発生するおそれがある場合、対応マニュアルに基づき緊急銃猟を検討・実施します。</p> <p>関係機関や団体、関係部署と連携し、各主体の役割分担のもと被害防止対策に取り組みます。</p> <p>出没防止対策として、放任果樹の緊急伐採等の環境整備を行い、クマを誘引しない集落づくりを進めます。</p> <p>出没時の対策として、捕獲担い手確保のため、銃猟及びわな猟免許取得、ライフル銃等所持の支援を行います。</p> <p>指定管理鳥獣交付金や県単事業を活用します。</p> | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| ツキノワグマ(以下「クマ」という。)による人身被害や生活被害(交通事故を含む)の発生が防止されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 捕獲頭数(頭) | - | - | 12 |
| | 活動 | 放任果樹等伐採本数(累計)(本) | - | - | 10 |
| | 成果 | 人身被害発生件数(件) | - | - | 0 |
| | 成果 | 市街地等出没件数(件) | - | - | 15 |

オーガニックビレッジ事業

1048
産業建設部 農林課

| | | | | | |
|------|----------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：令和06年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 8,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 01 農業の振興 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 10,514千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 03 持続可能な農業の推進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 農業者 | | 農林水産省『みどりの食料システム戦略推進交付金』のうち「有機農業拠点創出・拡大加速化事業」「グリーンな栽培体系加速化事業」を活用し、市主導により、阿賀野市オーガニック推進協会をはじめとした関係機関と連携し、有機農業(コメ、大豆、園芸)の栽培技術の向上、学校給食をはじめとした販路開拓、有機農業のブランドづくりなどに取り組みます。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 有機農業に取り組む生産者及び作付面積が増え、コメに関しては産地化が進んでいます。 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 交付金申請件数(件) | 2 | 2 | 2 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 有機米の生産者数(人) | 25 | 28 | 33 |
| | 成果 | 有機米の作付面積(ha) | 25 | 30 | 40 |

有害鳥獣被害対策事業

284
産業建設部 農林課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：平成20年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 11,322千円 (6,773)千円 |
| 施策 | 01 農業の振興 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 8,359千円 (4,468)千円 |
| 基本事業 | 01 収益を向上させる農業経営 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 農作物・農地 | | 阿賀野市鳥獣被害対策実施隊によるパトロール、追い払い及び捕獲等を行います。 鳥類の駆除、鳥獣捕獲の檻・罠の見回り及び餌の補充は、阿賀野市猟友会連絡会に委託して行います。 ○捕獲担い手確保のため、銃猟免許及びわな猟免許取得の支援を行います。 被害自治会と関係機関等で組織する阿賀野市鳥獣対策協議会において、被害防止対策を検討・協議の上、対策に取り組みます。 集落等の地域ぐるみの取組には、鳥獣被害防止総合対策交付金と市単独事業を活用し支援します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 農作物等の有害鳥獣による被害が軽減されています。 | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 被害発生時の出勤回数(回) | 93 | 80 | 105 |
| | 活動 | 駆除頭数(鳥類除く)(頭) | 58 | 50 | 70 |
| | 成果 | 有害鳥獣による農産物被害額(鳥類除く)(千円) | 2,856 | 1,000 | 950 |
| | 成果 | 鳥獣対策協議会会員数(自治会) | 25 | 25 | 26 |

地域おこし協力隊 (地域計画) 推進事業

1049
産業建設部 農林課

| | | | | | |
|------|----------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：令和06年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 46,922千円 (46,572)千円 |
| 施策 | 01 農業の振興 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 20,461千円 (20,461)千円 |
| 基本事業 | 02 意欲のある農業者の育成 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 3大都市圏及び政令指定都市等に在住する人 地域おこし協力隊員 | | 地域おこし協力隊を募集します。 地域おこし協力隊の活用について、希望する集落を把握 します。 地域おこし協力隊の就農を支援します。 定住に関する情報提供、集落との橋渡しなどに取り組み ます。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 地域おこし協力隊員が市内に移住し、集落の担い手として 就農しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 地域おこし協力隊として採用した人数 (累計) (人) | 3 | 4 | 8 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 集落の担い手となった地域おこし協力隊の人数 (累計) (人) | - | - | - |
| | 成果 | 将来の農業の担い手を確保できた集落の数 (累計) (人) | - | - | - |

農業用機械導入支援事業

1104
産業建設部 農林課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 30,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 01 農業の振興 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 01 収益を向上させる農業経営 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 農業者 | | 地域農業の担い手となる農業者の育成を目的に、農業者 が整備する農業用機械の購入に要する経費に対し、補助金 を交付します。 補助率：10分の3以内 補助上限：2,000千円 応募される農業者の取組をポイント化し、ポイントの高 い農業者から予算を配分します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| スマート農業、有機米の栽培、経営面積の拡大などに取り 組むことで、農業所得が増えています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 申請者数 (人) | - | - | 40 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | スマート農業やデジタル技術を活用した経営に取り組む農業者数 (人) | - | - | 5 |
| | 成果 | 農業法人の経営面積 (ha) | - | - | 50 |

安田瓦普及支援事業

337
産業建設部 商工観光課

| | | | | | |
|------|----------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：平成23年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 6,000千円 (6,000)千円 |
| 施策 | 02 商工業の振興 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 6,000千円 (6,000)千円 |
| 基本事業 | 03 事業継続の支援 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 安田瓦製造者 屋根工事業者 | | 安田瓦普及助成事業の実施 ・安田瓦を使用して建物の新築、増築、屋根葺替工事等を行ったときに、瓦代金を補助します。 補助率：10分の1 (上限10万円) | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 安田瓦施工業者応援補助金 ・市内施工業者を対象に市外で安田瓦 (瓦の価格が20万円 (税抜) 以上) を使用した工事に対し、瓦代金を補助します。 補助率：一律10万円 | | | |
| 瓦の出荷量が増え、瓦産業が活性化しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 安田瓦普及助成事業の補助金額 (千円) | 1,828 | 2,000 | 2,000 |
| | 活動 | 安田瓦普及助成事業 (事業者支援) の補助金額 (R7~) (千円) | - | 4,000 | 4,000 |
| | 成果 | 本補助による安田瓦設置家屋棟数 (事業者支援含む) (棟) | 27 | 90 | 65 |
| | 成果 | | | | |

創業・事業展開支援事業

338
産業建設部 商工観光課

| | | | | | |
|------|----------------|------------|-----------------------|-------------------------|----------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：平成24年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 7,300千円 (7,300)千円 |
| 施策 | 02 商工業の振興 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 7,300千円 (7,300)千円 |
| 基本事業 | 02 新たな事業への支援 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 事業者 市内創業者 | | 企業間連携の促進等のため、市内企業で構成する阿賀野市産業振興フェア実行委員会が開催する「産業振興フェア」について、開催費用の一部を補助します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | N I C O (にいがた産業創造機構) への相談案内をします。 | | | |
| 創業や新規事業開発に取り組む事業者の課題解決が図られています。 創業する意欲がある者を支援することで、創業の実現につなげ、地域の賑わいが期待できます。 | | 新規創業サポート補助金 市内創業者を対象に創業にかかる費用を補助します。 補助率：補助対象経費の2分の1 (上限50万円) | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 補助金額 (法令外負担金等補助金) (千円) | 2,300 | 2,300 | 2,300 |
| | 活動 | 補助金額 (新規創業サポート補助金) (R7~) (千円) | - | 5,000 | 5,000 |
| | 成果 | 産業振興フェアに出店して成果があったと思う事業者の割合 (%) | 57.1 | 50 | 60 |
| | 成果 | 市内創業者数 (R7~) (件) | - | 10 | 10 |

道の駅管理事業

1023
産業建設部 商工観光課

| | | | | | |
|------|--------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 04 地域経済の活性化と拡充 | 計画年度 | 開始：令和05年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 12,754千円 (11,704)千円 |
| 施策 | 03 観光の振興と交流の推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 17,788千円 (12,388)千円 |
| 基本事業 | 03 観光 交流施設の活用促進と管理 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|---------|---------|---------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 道の駅あがの | | 地域振興の発展と観光拠点として適正に維持管理します。 (主な施設) 飲食施設、農産・物販施設、休憩所 (開館時間) 9:00~18:00 (休館日) 毎月第2・第4水曜日 (管理方法) 指定管理 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | テナントスペースを再整備し、ワークショップ等の実施により地場産品のPRや食育、地域産業の普及に取り組みます。 | | | |
| 適切な管理運営により、多くの人が利用しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 開館日数 (日) | 339 | 339 | 339 |
| | 活動 | 修繕及び機器等更新件数 (回) | 3 | 3 | 3 |
| | 成果 | 道の駅あがの来場者数 (人) | 580,841 | 600,000 | 600,000 |
| | 成果 | | | | |

交通安全施設管理事業

393
産業建設部 建設課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 35,300千円 (11,959)千円 |
| 施策 | 06 暮らしの安全対策の推進 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 10,300千円 (10,300)千円 |
| 基本事業 | 04 交通安全施設の整備充実 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市管理道路 市道利用者 | | 市道の交通安全施設の維持修繕を行います。 通報及びパトロールにより発見された、道路安全施設の破損箇所等に対し、速やかに補修を行います。 ・交通安全施設修繕 市道の交通安全施設の整備を行います。 下記により現場を調査し、安全対策を検討 ・市民等からの要望箇所 ・事故発生箇所 ・市の道路パトロール等で整備必要と判断した箇所 必要に応じ警察と協議 道路安全施設整備工事 (区画線、防護柵、視線誘導標、カーブミラー等) 教育委員会との合同点検による通学路や学校周辺道路の区画線整備 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 維持修繕により、安全な通行確保が図られています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 道路の交通安全施設修繕箇所数 (か所) | 16 | 20 | 26 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 道路の交通安全施設の維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |

道路除雪施設修繕事業 (国庫補助)

396
産業建設部 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成27年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 241,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 02 道路環境の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 135,000千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 03 効率的な除排雪の推進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|--|---|--|--|--|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市管理道路 道路利用者 | | 老朽化した消雪井戸、パイプの修繕を行います。 (令和8年度の事業箇所) ・井戸掘替 計4か所 ・パイプ打替 計3か所(散水延長L=1,759m) | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 冬期間の道路交通の安全が確保されています。 | | | | | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
|-----------------|----|-----------------|--------|--------|--------|
| | 活動 | 消雪パイプ修繕延長 (km) | 4.2 | 1.2 | 1.8 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 消雪パイプ修繕済延長 (km) | 40.2 | 41.4 | 43.2 |
| | 成果 | | | | |

住宅リフォーム補助事業

403
産業建設部 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成23年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 25,000千円 (25,000)千円 |
| 施策 | 01 土地、建物等の有効利用 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 25,000千円 (25,000)千円 |
| 基本事業 | 01 都市機能の維持 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|--|---|--|--|--|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 所有者またはその親族が居住する住宅 | | 住宅リフォーム経費の一部を補助します。(併用住宅は自己の居住部分のみ) 補助対象経費：20万円以上のリフォーム工事 (命綱固定アンカー等設置工事は10万円以上) 補助率：リフォームに係る経費の10分の2(上限20万円) 多世代世帯は経費の10分の2を加算(上限10万円) 補助条件：住宅用火災報知器設置、下水道接続(下水道供用開始区域のみ) 令和8年度から資材高騰を考慮し補助上限額15万円を20万円とします。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| リフォームにより有効かつ長期に利用されています。 | | | | | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
|-----------------|----|----------------------------------|--------|--------|--------|
| | 活動 | 補助金申請件数 (件) | 147 | 140 | 140 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | (代替)本補助によりリフォームをした件数(補助金交付件数)(件) | 147 | 140 | 140 |
| | 成果 | | | | |

虹の架け橋住宅取得支援事業

404
産業建設部 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成25年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 28,000千円 (28,000)千円 |
| 施策 | 01 土地、建物等の有効利用 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 28,000千円 (28,000)千円 |
| 基本事業 | 01 都市機能の維持 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 子育て世帯及び多世代世帯の市内への定住者 (45歳未満の2人以上で居住する者) | | 子育て世帯及び多世代世帯の定住化を促進し、経済的負担を軽減するため、住宅取得に係る費用の一部を補助します。居住誘導区域内での住宅取得や空き家・空き地バンクを利用して住宅を取得する場合等は、補助額を上乗せ加算します。 (補助率) 住宅取得費の100分の1から100分の12(上限125万円) 令和8年度から物価高騰を考慮し基本額の補助上限額10万円を15万円とし、補助金の合計上限額を120万円から125万円とします。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 本補助を活用して、市内に住居を構える世帯が増加しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 募集件数(転入者)(件) | 27 | 30 | 30 |
| | 活動 | 募集件数(市内在住者)(件) | 42 | 40 | 40 |
| | 成果 | 本補助を受けた転入世帯数(累計)(世帯) | 276 | 314 | 344 |
| | 成果 | 本補助を受け定住した市内在住世帯数(累計)(世帯) | 544 | 587 | 627 |

空き家対策事業

405
産業建設部 建設課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成26年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 10,886千円 (9,463)千円 |
| 施策 | 01 土地、建物等の有効利用 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 11,522千円 (10,099)千円 |
| 基本事業 | 02 空き家 空き地の適正管理と有効活用 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 空き家 | | 管理不全空き家の現況把握及び所有者調査、特定空家等の認定、所有者等への助言・指導等の措置を行います。管理不全空き家の緊急安全措置を実施します。空き家のリフォーム工事に対する補助を実施します。 対 象 居住目的で空き家を取得しリフォームする者等 補助率 リフォーム経費の50/100(上限額80万円) 管理不全空き家等の解体費用の一部を補助します。 補助率 解体工事に係る費用の50/100(上限額50万円) 自治会が行う空き家の除草作業等の費用を補助します。 補助額 1作業につき上限2千円(空き家1件あたり年8千円) 空き家に関する講演会、相談会を開催します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 管理不全な空き家が適正に管理され有効利用されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 空き家リフォーム事業の申請件数(件) | 5 | 6 | 8 |
| | 活動 | 空き家解体事業の申請件数(R7~)(件) | - | 16 | 16 |
| | 成果 | 空き家リフォーム事業でリフォームを実施した件数(累計)(件) | 21 | 19 | 37 |
| | 成果 | 空き家解体事業で解体を実施した件数(累計)(R7~)(件) | - | 16 | 32 |

水原駅前周辺地区まちづくり事業

1105
総務部 まちづくり政策課

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 1,020千円 (510)千円 |
| 施策 | 01 土地、建物等の有効利用 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 01 都市機能の維持 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民 | | 官民連携によるまちづくりの方向性とその具体的な手法を検討するために次の取組を実施します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 庁内ワーキンググループの実施 ・ ワークショップの実施 ・ 民間参加のコミュニティの形成 ・ 社会実験の実施 | | | |
| 水原駅前周辺地区を主としてのまちづくりにかかる具体的な方向性と取組を官民連携で進めています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 庁内ワーキンググループの開催数 (回) | - | - | 12 |
| | 活動 | ワークショップ及び社会実験等の実施数 (回) | - | - | 4 |
| | 成果 | 庁内ワーキンググループの参加人数の累計 (人) | - | - | 96 |
| | 成果 | ワークショップ及び社会実験等における参加人数の累計 (人) | - | - | 60 |

瓢湖水きん公園管理事業

353
産業建設部 公園管理事務所

| | | | | | |
|------|----------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 05 生活に密着した住みやすい環境づくり | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 93,322千円 (24,270)千円 |
| 施策 | 01 土地、建物等の有効利用 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 99,020千円 (21,836)千円 |
| 基本事業 | 03 公園の維持管理と整備充実 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|---------|---------|---------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 瓢湖水きん公園 | | 国の天然記念物及びラムサール条約登録湿地である瓢湖水きん公園を適切に維持管理します。 来園者に瓢湖あやめ園をより良い状態で楽しんでもらうため、一年を通じた維持管理を専門業者に委託します。 瓢湖第2,3駐車場のラインの引き直しを行い、来園者の利便性向上を図ります。 瓢湖外周の排水路を整備し、あやめ園の排水維持管理及び周囲の住宅環境の改善を図ります。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 適切な維持管理により、多くの人々が利用しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 開園日数 (日) | 365 | 365 | 365 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 瓢湖水きん公園利用者数 (人) | 306,613 | 320,000 | 320,000 |
| | 成果 | 瓢湖水きん公園の維持管理上の損害賠償件数 (件) | 0 | 0 | 0 |

消防本署管理事業

427
消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 68,163千円 (20,133)千円 |
| 施策 | 05 消防・救急体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 29,233千円 (29,203)千円 |
| 基本事業 | 04 消防力の整備 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 消防本署 | | 消防本署の機能を維持します。 ・電気・冷暖房設備等の機能維持を図るため、保守点検や修繕を行います。 通信指令施設や付随機器等の計画的な更新や保守点検を行い、消防通信体制を維持します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 機能が適正に維持されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 修繕件数 (件) | 5 | 7 | 5 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 消防本署の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |
| | 成果 | | | | |

救急業務 ICT化推進事業

1106
消防本部

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 14,742千円 (10,024)千円 |
| 施策 | 05 消防・救急体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 03 救命率の向上 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民 | | タブレットを用いて、傷病者情報を CR機能、音声入力等で可視化し医療機関へ報告することで、速やかに専門性の高い搬送先病院を決定します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 適切な搬送先病院決定までの時間が短縮されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 病院照会平均時間 (ICT使用あり) (分) | - | - | 5.43 |
| | 活動 | 病院照会した平均照会数 (ICT使用あり) (件) | - | - | 1.60 |
| | 成果 | 搬送先病院決定までの照会時間 (分) | - | - | 0.10 |
| | 成果 | 病院照会した病院数 (件) | - | - | 0.10 |

災害対策事業

438
総務部 危機管理課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 10,672千円 (2,172)千円 |
| 施策 | 01 防災減災体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 18,257千円 (11,307)千円 |
| 基本事業 | 03 災害時対応力の向上 | | | | |

| | | | | | |
|----------------------------------|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市民 職員 | | 職員を対象とした訓練を開催し、災害時における対応手順や課題を把握するとともに、防災意識・災害対応力の向上を図ります。 地域防災計画の改訂と各種マニュアルの見直しを行います。 ・法改正や上位計画改訂に沿った計画の改訂とそれに付帯する各種マニュアルの見直しを行います。 平時は各種イベントを活用して市民への防災意識啓発、災害時は全国災害派遣トイレネットワークによる防災力向上を図るため、トイレカーを整備します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 災害に対し、迅速かつ適切に対応できる防災体制が構築されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 防災会議開催回数 (回) | 0 | 1 | 1 |
| | 活動 | 職員災害対応訓練回数 (回) | 12 | 4 | 4 |
| | 成果 | 防災会議で諮る案件数 (件) | 0 | 1 | 1 |
| | 成果 | 職員災害対応訓練の参加者数 (人) | 550 | 280 | 280 |

災害対策備蓄事業

442
総務部 危機管理課

| | | | | | |
|------|-----------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 政策 | 01 安心な暮らしの確保と向上 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 21,333千円 (7,065)千円 |
| 施策 | 01 防災減災体制の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 4,058千円 (3,888)千円 |
| 基本事業 | 03 災害時対応力の向上 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 行政 (市) | | 災害備蓄計画に基づき備蓄食料と生活用品の管理、保管を行います。 ・令和7年度から令和11年度の5か年の購入数量と経費の平準化を図り、令和11年度において計画数量とします。 防災上位計画や令和6年能登半島地震検討会に基づき、避難所における避難者の健康維持・衛生環境の確保を図るため、簡易ベッド、組立式トイレを各避難所に整備します。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 避難先の避難所において、食料・生活用品などの緊急時に必要な物品が備蓄されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 災害時用食料 (主食)の備蓄食数 (食) | 11,600 | 12,760 | 12,760 |
| | 活動 | 災害時用毛布の備蓄枚数 (枚) | 2,131 | 2,031 | 2,031 |
| | 成果 | 県の備蓄指針に対する災害時用食料 (主食)の充足率 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | 県の備蓄指針に対する災害時用毛布の充足率 (%) | 100 | 100 | 100 |

小中学校長寿命化等改修事業

864
教育委員会 学校教育課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|--------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成30年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 271,000千円 (0)千円 |
| 施策 | 02 学校教育の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 53,141千円 (0)千円 |
| 基本事業 | 03 教育環境の充実 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|--|--|--|--|--|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 小学校施設 中学校施設 | | 老朽化が進んだ各学校プールの再編・統合を図るため、郊外拠点型の学校屋内プールを整備します。全天候型とすることで暑さや風雨等の天候状況に左右されない安定的なプール授業を受けられる環境が整います。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | ・継続費 = 全体計画 1,116,577千円 (年割額) 令和7年度 842,877千円 令和8年度 271,000千円 令和9年度 2,700千円 | | | |
| 快適で学びやすい学習環境となっています。 | | | | | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
|-----------------|----|----------------|--------|--------|--------|
| | 活動 | 改修進捗率 (%) | 100 | 22.0 | 50.0 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 改修を実施した学校数 (校) | 6 | 1.1 | 1.9 |
| | 成果 | | | | |

小学校校内教育支援センター運営事業

480
教育委員会 学校教育課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 25,025千円 (23,661)千円 |
| 施策 | 02 学校教育の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 22,983千円 (21,147)千円 |
| 基本事業 | 02 こころからだの健全育成 | | | | |

| | | | | | |
|---|--|--|--|--|--|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 児童 教員 | | 校内教育支援センターの学習支援及び適応指導のため学習支援員を常駐配置し、教室に入りづらい児童にきめ細かな対応を行います。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | 校内教育支援センター設置校 6校 | | | |
| 児童が安心して学校生活を送ることができる学びの環境が充実します。児童がきめ細かな指導を受けることができます。教員の負担が軽減されています。 | | | | | |

| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
|-----------------|----|-------------------|--------|--------|--------|
| | 活動 | 学習支援員配置数 (人) | 4 | 6 | 6 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 学習支援員のサポート充足率 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | | | | |

中学校校内教育支援センター運営事業

493
教育委員会 学校教育課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 16,776千円 (16,776)千円 |
| 施策 | 02 学校教育の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 15,904千円 (15,718)千円 |
| 基本事業 | 02 こころからの健全育成 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 生徒 教員 | | 校内教育支援センターの学習支援及び適応指導のため学習支援員を常駐配置し、教室に入りづらい生徒にきめ細かな対応を行います。 校内教育支援センター設置校 4校 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 生徒が安心して学校生活を送ることができる学びの環境が充実します。生徒がきめ細かな指導を受けることができます。教員の負担が軽減されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 学習支援員配置数 (人) | 4 | 4 | 4 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 学習支援員のサポート充足率 (%) | 100 | 100 | 100 |
| | 成果 | | | | |

地域クラブ活動推進事業

1107
教育委員会 学校教育課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和08年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 12,342千円 (8,390)千円 |
| 施策 | 02 学校教育の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | |
| 基本事業 | 99 施策の総合推進 | | | | |

| | | | | | |
|--|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 市内在住の中学生 | | 部活動地域コーディネーターとして地域おこし協力隊を活用します。 運営団体・関係団体等と連携し、平日の地域展開を推進します。 阿賀野市が認定した地域クラブに対し、補助対象大会参加のために要する経費を補助します。 ・補助対象大会...下越地区中学校体育大会、下越地区吹奏楽コンクール ・補助対象経費...バス等の運行費、楽器運搬費 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 地域クラブの運営体制が整備され、生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会が確保されています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 地域クラブ加入者数 (人) | - | - | 300 |
| | 活動 | 地域クラブの数 (クラブ) | - | - | 12 |
| | 成果 | 地域クラブに参加した生徒の満足度 (%) | - | - | 90.0 |
| | 成果 | 補助金交付額 (千円) | - | - | 911 |

学校給食費管理事業

1073
教育委員会 学校教育課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 政策 | 02 子どもと子育て世代への支援 | 計画年度 | 開始：令和07年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 229,826千円 (52,509)千円 |
| 施策 | 02 学校教育の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 223,773千円 (52,412)千円 |
| 基本事業 | 03 教育環境の充実 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|--|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 学校給食の提供を受ける児童、生徒 | | 市立小学校に在籍する児童の給食費を無償化します。 市内に在住する市立中学校の生徒の給食費を2分の1相当軽減します。 各学校栄養士とともに適切に食材を選定し、良質な学校給食食材の購入を行います。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 給食費が適切に管理され、子どもたちへよりよい学校給食が提供されています。 保護者の経済的負担の軽減が図られています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 保護者負担軽減額(歳出執行額及び歳入額の差額) (千円) | - | 52,412 | 52,509 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 学校給食の満足度 (%) | - | 85.0 | 85.0 |
| | 成果 | | | | |

吉田東伍記念博物館管理事業

544
民生部 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-------------------|------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 26,690千円 (14,550)千円 |
| 施策 | 01 歴史・文化の継承 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 25,989千円 (14,291)千円 |
| 基本事業 | 01 歴史・文化の保護・活用 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 吉田東伍記念博物館 | | 施設の維持管理や展示物・収藏品等の保存管理を行います。 開館時間：午前9時30分から午後4時30分まで 休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 運営体制：直営 職員1人、会計年度任用職員1人、受付等1名 展示収藏品数：展示390点、収蔵約8,000点 入館料：300円 企画展・特別展、講座・講演会などを開催します。 令和8年度の主な修繕・改修工事：駐車場舗装修繕(前面)、展示室照明のLED化 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 博物館の資料等が充実し、多くの方が来館しています。 | | | | | |
| 活動・ 成果 状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 企画展 講演会等の開催回数 (回) | 5 | 6 | 5 |
| | 活動 | 修繕件数 (件) | 3 | 5 | 2 |
| | 成果 | 吉田東伍記念博物館入館者数 (人) | 1,764 | 2,000 | 2,100 |
| | 成果 | 吉田東伍記念博物館の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |

安田体育館管理事業

558
民生部 生涯学習課

| | | | | | |
|------|-------------------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|
| 政策 | 06 多様性の尊重と市民協働の推進 | 計画年度 | 開始：平成16年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 103,235千円 (10,193)千円 |
| 施策 | 03 生涯学習の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 11,710千円 (11,292)千円 |
| 基本事業 | 03 スポーツに触れ合う機会の提供とスポーツ施設の利用促進 | | | | |

| | | | | | |
|-------------------------------|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 安田体育館 | | 安田体育館の維持管理を行います。 開館時間：午前9時から午後9時30分まで 休館日：12月28日から翌年1月4日まで 主要設備：競技場、柔道場 管理方法：直営（安田地区の複数施設を職員1人で管理、夜間及び祝日は代行員） 利用申込：施設窓口で申請（3か月前から受付、先着順） 受益者負担：使用料を徴収 安田体育館の将来方針に基づいて、施設の耐震化大規模改修を計画的に実施します。 令和8年度の主な委託・工事：大規模改修等設計業務委託、受電設備等改修工事 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 適切に維持管理され、多くの人々が利用しています。 | | | | | |
| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 修繕件数 (件) | 3 | 5 | 0 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 安田体育館利用者数 (人) | 23,636 | 15,000 | 15,000 |
| | 成果 | 安田体育館の維持管理上の不具合・トラブル件数 (件) | 0 | 0 | 0 |

家族介護継続支援事業

643
民生部 福祉支援課

| | | | | | |
|------|------------------|------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| 政策 | 03 高齢者 障がい者福祉の充実 | 計画年度 | 開始：平成18年度 終了：令和 年度 | 08年度 予算額 (うち一般財源) | 16,658千円 (4,624)千円 |
| 施策 | 01 高齢者福祉の充実 | 予算書 ページ | | 前年度 予算額 (うち一般財源) | 17,061千円 (4,175)千円 |
| 基本事業 | 04 日常生活の支援 | | | | |

| | | | | | |
|---|----|---|--------|--------|--------|
| 対象 (誰、何に対して事業を行うのか) | | 手段 (事業の内容・どのように意図を達成するか) | | | |
| 65歳以上で常に紙おむつを必要とする在宅の者 | | 紙おむつ等の購入費用を助成します。 ・申請後、保健師等が調査を行います。 ・指定店で購入できる紙おむつ券を給付します。 (支給額) ・市民税非課税世帯 5,000円 ・市民税均等割のみ課税世帯 3,500円 ・市民税所得割課税世帯 2,000円 (要件) ・施設入所者は対象外 ・調査票が基準点14点に達しない場合は対象外 世帯の市民税所得割額が20万円を超える場合は給付がありません。 | | | |
| 意図 (この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) | | | | | |
| 紙おむつが必要な人及び家族の経済的負担が軽減され、紙おむつ券が有効に活用されています。 | | | | | |
| 活動・成果状況 | 区分 | 指標名称 | 06年度実績 | 07年度当初 | 08年度当初 |
| | 活動 | 紙おむつ券給付枚数 (枚) | 36,263 | 35,340 | 34,452 |
| | 活動 | | | | |
| | 成果 | 紙おむつ券使用割合 (%) | 96.64 | 90.0 | 90.0 |
| | 成果 | | | | |